

# マルセン





# CONTENTS

ごあいさつ	2
財団法人の概要	3
役員・評議員名簿	6
令和3年度事業報告	7

## I 公益事業

### 第1章 助成事業関係

1 スポーツ活動に対する助成	7
2 文化活動に対する助成	8
3 文化財補修活動に対する助成	11

### 第2章 表彰事業関係

岡山県知事祝辞	12
---------	----

贈呈式	13
-----	----

1 マルセン栄誉大賞	14
2 マルセン大賞	14
3 マルセン特別賞	14
4 マルセン賞	15

### 受賞者からのひとこと

1 マルセン文化大賞	森野 美咲	16
2 マルセンスポーツ特別賞	井狩 裕貴	17
	就実高等学校女子バレーボール部	18
3 マルセンスポーツ賞	大池 水杜	19
	新谷 仁美	20
4 マルセン文化賞	岡山史料ネット	21
	中島東松神座	22
	福田 廉之介	23

ホットコーナー 異例の祭典 岡山勢奮闘	24
岡山シンフォニーホール開館 30 年	26

### 第3章 イベントの開催

1 スポーツ	28
2 文化	28

### 第4章 広報啓発育成事業

1 啓発育成事業	29
2 協賛・後援事業	30

## II 財団の活動

### 法人管理

1 会議等	32
-------	----

## お知らせ

マルセンスポーツ・文化活動助成事業について	34
助成事業申請書（記載例）	35

## 資料

事業の記録 助成 表彰 イベント・後援等	36
令和2年度収支計算書（損益計算ベース）	49
同 貸借対照表	50



## ごあいさつ

当財団は、岡山県のスポーツ及び文化の振興発展と県民の皆さまが健康で豊かな心をもって生活できる環境・社会の実現を願い平成16年2月に財団法人を設立し、平成25年4月1日公益財団法人へ移行いたしました。岡山県を元気にとの願いから活動いたし、18年目を迎えることができました。これも運営にあたりご協力をいただきました皆さま方のおかげと厚く御礼申し上げます。

本年度もスポーツ・文化活動に対する助成、表彰やスポーツ・文化活動に関するイベント開催、広報啓発活動及び後援・協賛事業の充実を図るため準備を進めてまいりましたが、昨年同様、新型コロナウイルス感染症まん延のため、当初計画の事業を実施することはできませんでした。

助成関係では新規に応募された団体と新型コロナウイルス感染症拡大のため今年度に順延された団体を含め29団体の方々を助成決定いたしました。10団体の方々と同様の事由により中止を含め、延期実施を検討されております。

表彰関係では文化大賞に世界の巨匠が審査員を務めることで有名なヨハネス・ブラームス国際コンクールにおいて日本人初の1位となった森野美咲氏に、スポーツ特別賞には岡山県勢では25年ぶり東京五輪出場の井狩裕貴選手と高校生にとっての主要大会である「春高バレー」に1995年以来25年ぶり3回目の優勝を果たした就実高校女子バレーボール部に加え、スポーツ賞及び文化賞に3名2団体の方々に新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、表彰式を実施いたしました。

イベント関係ではコロナ禍ではありますが、多くのスポーツ・文化に親しんでいただくためチケットプレゼントや協賛事業を実施してまいりました。

また、岡山県を代表するスポーツ関係として「山陽女子ロードレース大会」に加えて、今年度から「岡山県美術展覧会」を文化関係として加え、スポーツ・文化活動がより一層の発展に繋がればと考えております。

お力添えをいただきました皆さまに感謝いたしますとともに、今後も県民の皆さまのお役にたてますよう活動してまいりたいと考えております。

この度、今年度の活動記録といたしまして、「マルセン」第18号発刊の運びとなりました。どうぞ高覧いただければ幸いに存じます。発刊にあたりご協力を賜りました関係各位に心より感謝申し上げます。

今後とも地域の皆様のスポーツ・文化活動に貢献できますよう、より一層の努力を重ねてまいりますので、引き続きご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年3月

公益財団法人マルセンスポーツ・文化振興財団  
理事長

千原 多美子

# 財団法人の概要

## I 概要

マルセンスポーツ・文化振興財団は、平成16年2月20日付けで岡山県教育委員会の許可を得て財団法人として設立されました。その後、国における公益法人制度の抜本改革として制定された公益法人制度改革に係る3法が平成18年6月2日に公布。平成20年12月1日施行。平成25年4月1日、公益財団法人として新たに歩み始めました。

当財団は、定款第3条に「岡山県のスポーツ・文化の振興発展を支援するとともに県民が健康で豊かな心を持って生活できる環境・社会の実現に寄与することを目的とする。」と規定し、その目的達成のため、次の5項目

- 1 スポーツ・文化活動に対する助成
  - 2 スポーツ・文化活動に対する表彰
  - 3 スポーツ・文化に関するイベントの開催
  - 4 スポーツ・文化に関する広報啓発育成事業
  - 5 その他目的を達成するために必要な事業
- を定め活動しております。

## II 沿革 (概要)

平成16年2月20日	財団設立
平成16年2月27日	事務所を岡山市富町二丁目4番4号に設置
平成16年3月26日	初代理事長に千原多美子就任
平成16年12月14日	第1回マルセンスポーツ・文化賞表彰式及びスポーツ・文化活動助成金交付式の開催
平成16年12月23日	第1回スポーツイベント協賛（第23回山陽女子ロードレース大会）
平成17年2月28日	晴れの国おかやま国体へ助成
平成17年3月10日	広報誌「マルセン創刊号」発刊（表紙 高橋秀氏「InAria『宙』」）
平成17年3月11日	第1回広報啓発育成事業（チケットプレゼント）実施 （岡山フィルハーモニック管弦楽団第26回定期演奏会）
～ 以下 抜粋 ～	
平成18年1月13日	財団のロゴマークの選考・決定
平成18年4月1日	公益法人指導監督担当課の変更により岡山県教育委員会から岡山県知事所管となる
平成18年8月4日	コミュニティライブラリーの設置（岡山市駅前・岡山会館1階） 「晴れの国おかやま国体写真展 あの感動をもう一度！」 表彰者紹介コーナー・映像コーナーの設置
平成18年11月3日	第1回文化イベント開催（川島 基ピアノリサイタル）
平成19年11月2日	第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア2007岡山」 「生涯学習見本市」に出展
平成20年3月8日	第1回スポーツイベント開催（少年サッカー教室（岡山湯郷ベル））
平成20年12月1日	新公益法人制度施行により「特例民法法人」となる
平成21年7月17日	事務所を岡山市北区駅前町一丁目2番4号へ移転
平成22年8月12日	新田佳浩氏（スポーツ大賞）表敬訪問
平成23年7月8日	新公益法人制度移行に伴う「最初の評議員の選任方法」の認可
平成23年7月26日	RSK ラジオ「おかやま元気応援団」放送開始（活動助成団体による活動状況）

平成 24 年 9 月 21 日	公益法人認定に向けて「移行認定申請書」提出（岡山県知事）
平成 25 年 3 月 8 日	岡山県公益認定等委員会から移行認定答申
平成 25 年 3 月 18 日	認定通知書（交付）
平成 25 年 4 月 1 日	公益財団法人マルセンスポーツ・文化振興財団と改称
平成 25 年 6 月 26 日	定時理事会及び定時評議員会において 「収益事業の廃止及び定款の一部変更（案）」及び「定款変更申請」承認
平成 25 年 7 月 20 日	第 1 回岡山県文化のつどい開催 「美作国建国 1300 年」（共催） ～津山洋学・知は海より来る～ 講師 臼井洋輔氏・下山純正氏 同 2 回目 9 月 19 日 「日本から始まった柔道文化」講師 古賀稔彦氏
平成 25 年 8 月 13 日	創立 10 周年記念展「表彰者色紙展及び自然と遊ぶ写真展」の開催（～ 18 日） （写真提供 監事 信朝 寛氏）
平成 25 年 9 月 12 日	岡山県老人福祉施設協議会へ「写真の贈呈」
平成 25 年 12 月 6 日	定款変更認定（収益事業廃止）
平成 26 年 6 月 4 日	ホームページをリニューアル
平成 26 年 9 月 15 日	財団新 CM 放映開始。
平成 27 年 8 月 10 日～ 11 日	高体連ソフトテニス専門部強化事業に講師派遣（職員：杉本瞳）
平成 28 年 6 月 3 日	マルセン文化教室「第 1 回井手康人の日本画教室」（社会人対象）開催 第 1 回井手康人の日本画教室参加者作品発表会開催（春の院展会場にて）
平成 28 年 9 月 29 日	第 71 回国民体育大会に千原多美子理事長・杉本瞳職員（ソフトテニス成年女子選手）を派遣（～ 10 月 4 日）
平成 29 年 7 月 10 日	おかやま COOLCHOICE! 宣言団体に承認
平成 29 年 10 月 28 日	マルセン文化教室「臼井洋輔氏と共に閑谷学校と津田永忠の事跡を巡る研修会」開催
平成 29 年 12 月 14 日	beyond2020 認証を受ける マルセン文化教室「平成 29 年度第 2 回（第 4 回）井手康人の日本画教室」開催（中高校生対象）
平成 30 年 10 月 24 日	財団創立 15 周年新田佳浩氏・あさのあつこ氏記念講演会実施（さん太ホール）
平成 30 年 11 月 15 日	チケットプレゼント ベートーベン「第九」演奏会（岡山シンフォニーホール 12 月 9 日）
平成 30 年 12 月 22 日	再興第 103 回院展特別講座「親子日本画教室」 & マルセンスポーツ・文化振興財団創立 15 周年記念事業「マルセン日本画教室（中高生対象）」実施（山陽新聞社）
平成 31 年 1 月 27 日	マルセンスポーツ教室「岡山リベッツ卓球教室」実施（岡山リベッツ卓球スポット岡山店）
平成 31 年 2 月 14 日	チケットプレゼント 倉敷音楽祭 人形浄瑠璃「文楽」（倉敷市芸文館 3 月 8 日）
令和 元 年 11 月 2 日	マルセン文化教室 大原美術館解説員に名画を学ぶ研修会（美術館本館他）
令和 2 年 1 月 22 日	第 8 回井手康人日本画教室参加者作品再展示（ICOTNICOT） ～ 2 月 2 日まで
令和 2 年 3 月 23 日	定時第 2 回理事会開催 （次年度事業計画、予算、活動助成・協賛事業等承認、規程改正）※特に文化活動に文化財補修等に係るものを新たに設けた
令和 2 年 10 月 15 日	第 17 回マルセン賞表彰式挙行
令和 3 年 1 月 7 日	チケットプレゼント（天神日舞）20 名 能楽堂ホール tenjin9（山陽放送新社屋） 二度目の緊急事態宣言発出（東京、埼玉、千葉、神奈川 1 都県）
～ 令和 3 年度 ～	
令和 3 年 4 月 8 日	チケットプレゼント（「ねないこだれだ」誕生 50 周年記念せなけいこ展）50 名 岡山県立美術館
令和 3 年 4 月 25 日	三度目の緊急事態宣言発出（東京、大阪、兵庫、京都）
令和 3 年 5 月 13 日	チケットプレゼント（映画いのちの停車場）100 名 県下 4 映画館（岡山メルパ、TOHO シネマ、イオンシネマ、MOVIX 倉敷）
令和 3 年 5 月 16 日	三度目の緊急事態宣言に岡山県追加（～ 6 月 20 日まで）

令和 3 年 5 月 26 日	令和 3 年度監査 臨時第 1 回選考委員会（書面）開催 （倉魂!高校生コミックイラストコンクール、第三回紅梅忌協賛）
令和 3 年 6 月 10 日	定時第 1 回理事会（書面）開催（事業報告等）
令和 3 年 6 月 21 日	臨時第 2 回選考委員会（書面）開催 （第 72 回岡山県美術展覧会協賛）
令和 3 年 6 月 24 日	チケットプレゼント（ヨーロッパ絵画 400 年の旅）50 名 岡山県立美術館 チケットプレゼント（春の院展倉敷展）30 名 倉敷市立美術館
令和 3 年 6 月 28 日	定時評議員会（書面）開催（収支決算承認、役員評議員選任 等）
令和 3 年 7 月 1 日	チケットプレゼント（約束のネバーランド展）一般 50 名 中小生 50 名 イオンモール岡山
令和 3 年 7 月 5 日	定時第 1 回選考委員会開催（マルセン賞選定）
令和 3 年 7 月 6 日	臨時第 1 回理事会（書面）開催（代表理事選定、岡山県美術展覧会協賛）
令和 3 年 8 月 20 日	まん延防止等重点措置を実施すべき期間（令和 3 年 8 月 20 日から 8 月 26 日）に 岡山県（岡山市、倉敷市）が指定された。
令和 3 年 8 月 27 日	四度目の緊急事態宣言に岡山県追加 ～9 月 12 日まで
令和 3 年 9 月 2 日	チケットプレゼント（第 72 回岡山県美術展覧会）70 名 岡山会場（岡山県立美術館他）
令和 3 年 9 月 6 日	臨時第 2 回理事会（書面）開催（第 18 回マルセン賞決定）
令和 3 年 9 月 13 日	まん延防止等重点措置に移行（～9 月 30 日まで）
令和 3 年 10 月 7 日	チケットプレゼント（大原美術館入館券）350 名 本館・工芸東洋館
令和 3 年 10 月 8 日	チケットプレゼント（Vリーグ観戦チケット VS 東レアローズ）10 月 30・31 日 各 15 名 ジップアリーナ
令和 3 年 10 月 28 日	チケットプレゼント（第 62 回岡山日本舞踊協会公演）30 名 岡山市民会館
令和 3 年 11 月 15 日	令和 4 年度活動助成金応募受付開始（令和 4 年 1 月 20 日まで）
令和 3 年 12 月 2 日	チケットプレゼント（オペラ 森は生きている）20 名 岡山市立市民文化ホール
令和 4 年 1 月 11 日	第 18 回マルセンスポーツ・文化賞表彰式挙行
令和 4 年 1 月 25 日	新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置に関する公示の全部が変更され、 まん延防止等重点措置を実施すべき期間（令和 4 年 1 月 27 日から 2 月 20 日）に 岡山県が指定された。
令和 4 年 2 月 4 日	チケットプレゼント（Vリーグ観戦チケット vs 久光スプリングス） 2/12.13 各 15 名 ジップアリーナ
令和 4 年 2 月 7 日	臨時第 1 回評議員会（里見俊樹評議員選任の件）
令和 4 年 2 月 18 日	新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置を実施すべき期間が令和 4 年 3 月 6 日まで延長された。
令和 4 年 2 月 22 日	定時第 2 回選考委員会（令和 4 年度活動助成審査）
令和 4 年 2 月 24 日	チケットプレゼント（岡山フィルハーモニック管弦楽団第 71 回定期演奏会） 20 名 岡山シンフォニーホール
令和 4 年 3 月 7 日	臨時第 3 回理事会（臨時第 2 回評議員会開催の件）
令和 4 年 3 月 24 日	定時第 2 回理事会及び臨時第 2 回評議員会（次年度事業計画等）
令和 4 年 3 月吉日	広報誌「マルセン」18 号発刊

# 役員・評議員名簿

令和4年3月31日現在

## 理事

定数6名

役職名	氏名	所属・役職名
理事長	千原 多美子	(株)成通 取締役
常務理事	千原 秀則	(株)センインターナショナル 代表取締役社長
理事	加計 孝太郎	(学)加計学園 理事長
〃	川崎 誠治	(学)川崎学園 理事長
〃	越宗 孝昌	(株)山陽新聞社 相談役
〃	吉岡 洋介	(公財)ワコースポーツ・文化振興財団 理事長

役職別 五十音順 敬称略

## 監事

定数2名

役職名	氏名	所属・役職名
監事	衣笠 和孜	岡山療護センター センター長
〃	小林 彬二	元岡山県美作県民局長(現岡山放送特別参与)

五十音順 敬称略

## 評議員

定数10名

役職名	氏名	所属・役職名
評議員	石井 正人	岡山ネットワーク(株) 代表取締役社長
〃	桑田 茂	RSKホールディングス(株) 代表取締役社長 (4/9退任)
〃	里見 俊樹	RSK山陽放送(株) 代表取締役社長 (2/7就任)
〃	塩飽 哲文	岡山エフエム放送(株) 代表取締役社長
〃	千原 行喜	成通グループ 代表
〃	土井 雅人	テレビせとうち(株) 代表取締役社長
〃	中川 弘之	西日本放送(株) 岡山本社中国総支社 支社長
〃	中静 敬一郎	岡山放送(株) 代表取締役社長
〃	原 憲一	RSK山陽放送(株) 取締役会長 (6/28就任、2/7退任)
〃	平松 掟	平松掟法律事務所(元日本弁護士連合会副会長)
〃	藤田 土義	(株)成通 相談役
〃	三木 栄	(株)瀬戸内海放送 取締役執行役員岡山本社代表

五十音順 敬称略

## 顧問

現員3名

役職名	氏名	所属・役職名
顧問	伊東 香織	倉敷市長
〃	大森 雅夫	岡山市長
〃	田中 建治	前財団事務局長

五十音順 敬称略

# 令和3年度 事業報告

## (I)公益事業

### 第1章 助成事業関係

岡山県内において、スポーツ・文化の振興及び発展に寄与するため下記の諸事業に助成を行いました。

#### 1 スポーツ活動に対する助成 令和3年応募数／8件 採用8件(内 延期3件、中止1件) 実施4件 前年度からの延期採用4件(内 延期3件) 実施1件

番号	団体名	活動名	活動目的(内容)
1	勝央ボーイズスポーツ少年団	学童軟式野球	当団は今年度20周年という節目を迎え、OBとの交流試合やプロ野球選手を招いての野球指導などのイベント企画を2年前から進めていましたが、新型コロナ感染拡大を鑑み、ユニフォームの新調を唯一行うことにしました。また、今年度は、団員30名と団員勝央町スポーツ少年団内でも最大の団員数となり、選手間でユニフォームを譲り合いながら試合に臨んでいました。ユニフォームを新調するに当たっては、高額な費用がかかりました。コロナ禍の中、OB等に寄付を募ることもままならず、団員の家庭にかかる経済的負担は大きく、資金調達に苦慮していました。そのような折に、貴財団から助成していただく運びとなり、経済的負担が軽減されました。関係者一同、心から感謝申し上げます。加えて、今年度は5名もの団員が入団。今年度は「第9回山陽新聞杯 兼 美作連盟会長杯 学童軟式野球大会」で準優勝し、数々の大会でも好成績をおさめることができました。今後は、新入団員募集ポスターを町内外に多数掲示、野球体験教室を実施するなど、学童軟式野球を多くの方に知っていただき、より多くの団員を確保できるよう、活動を継続していきます。
2	一般財団法人岡山市スポーツ協会	第79回岡山市市民体育大会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため次年度へ事業延期
3	岡山県社会人クラブバドミントン連盟	第22回 全国社会人クラブ対抗バドミントン選手権大会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業中止
4	備前市えびす駅伝競走大会実行委員会	第70回備前市えびす駅伝競走大会(記念大会)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため次年度へ事業延期
5	新見市体育協会	第71回四県四郡市総合体育大会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため次年度へ事業延期
6	琴東 VC	第4回琴東バレーボール交歓大会	設立は1989年、倉敷市児島地区唯一の小学生バレーボールチームです。県小学生バレーボール連盟とスポーツ少年団に登録しています。今年度は岡山県内の小学生チームを招待して、バレーボール大会を実施しました。例年は、岡山県外のチームも招待していたが、今回は新型コロナ感染症対策により岡山県内のチームとしました。助成を受けて行えたことで一番大きなことは、助成金を利用して大きな観客席もある市営体育館(通常は、小学校で開催)を借りることができ、選手たちが県大会等の模擬大会を経験できたことです。また、試合球も購入でき成績上位チームに大会名を明記した記念品として渡すことができました。
7	公益社団法人岡山県柔道整復師会	第29回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道大会岡山県予選会／第13回岡山県少年柔道形競技会(中国ブロック形競技予選会)	当会は整骨院・接骨院として多くの県民福祉に貢献している公益社団法人です。「岡山柔整杯」は、全国大会に通じる県内3大会の一つで毎年多くの児童の参加があります。少年柔道形競技会は、県内で本大会のみ開催しており、代表選手は毎年、全国大会で好成績を残しています。個人戦では、4年生の1位、5年生・6年生の1位・2位の5名を選抜し岡山県代表選手団として全国大会に挑みます。柔道大会を通じて、少年少女の健全なる心身を育成し、これからの日本を背負う人材に育ってくれることが当会の願いであります。コロナ禍で、感染防止対策を講じながらの大会でしたが、子供たちは2週間前からの体調チェック、当日の感染防止への協力も積極的に行っていたと、岡山県の青少年の質の高さを実感しました。岡山県柔道整復師連盟の今井会長からもお褒めをいただきました。こうした行いが、技術だけでなく心の成長につながっていると確信を得ることができました。今後も少年柔道を通して、県民医療、青少年の健全育成に貢献できるよう努力して参ります。
8	Fukiya-Obie DOHZANS	『ヒルクライムチャレンジシリーズ 高梁吹屋ふるさと村大会』への挑戦に、離れた土地から集まるメンバーの心を一つにするための合宿訓練プロジェクト	誰もが魅力的な生涯学習・生涯スポーツを実践でき、地域での豊かな人生をおくるためのプログラム創出&モデルづくりに取り組んでいます。とくに、地域が有している固有の学習素材&魅力的な人材が生きて機能することをめざします。これら理想の実現に向かって活動している『Fukiya design.』。2021シーズンの大会は10月3日(日曜日)に計画されていたのですが、感染症リスクを回避するため主催者判断によってシーズン内には開催されないことが夏の時点で発表されました。そこで今回の活動計画を、そのまま次シーズン2022年10月2日(日曜日)に計画される大会に向けての合宿として、令和3年度内でもっとも遅いタイミングである3月の最終週末に実施することに決めました。『ヒルクライムチャレンジシリーズ 高梁吹屋ふるさと村大会』が、誰もが参加できる気軽さがあると同時に「スポーティかつスマート」なものとして映るよう、クオリティ高いデザインを誇る視覚的識別ウェアを制作します。『ヒルクライムチャレンジシリーズ 高梁吹屋ふるさと村大会』が、広く誰でも参加できるイメージをつくるため、クオリティ高いデザインを誇るA2変形サイズポスターを制作します。助成を受けて、チームのメンバーがとでも広範囲より集まることから、できるかぎりの交流の機会を設ける目的で、実際のコースを使つての合同練習合宿を実施することができました。

9	岡山オープンバドミントン大会実行委員会	第18回岡山オープンバドミントン大会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため次年度へ事業延期
10	岡山商科大学附属高等学校 剣道部	第4回井尻杯中学校剣道大会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため次年度へ事業延期
11	中庄学区ソフトボール大会実行委員会	中庄学区マラソンソフトボール第25回記念大会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため次年度へ事業延期
12	レインボーメイト津山	「視覚障害者の登山会とサポートの仕方」現地講習会の実施	レインボーメイト津山は視覚障害者と健全者が一緒にスポーツを楽しむクラブです。毎月2回の例会を開き、ジョギングを行ったり年2回程度登山を行っています。今年度6月に予定していた講習会「岩屋城跡斗山」はコロナのため10月に開催となりましたが参加者18名で行うことができました。助成を受けてより安全により正しいサポートを身につけるための専門的な知識を得るための登山の現地講習会を実施したいと考えております。

(各団体活動報告から)

## 2 文化活動に対する助成

令和3年応募数 / 23件 採用12件 (内 中止1件) 実施11件  
前年度からの延期採用5件 (内 延期2件) 実施3件

番号	団体名	活動名	活動目的(内容)
1	倉敷西ライオンズクラブ サムライ支部	将棋 はじめての親子将棋教室と駒作成体験事業	将棋文化の普及、より幅広い世代への浸透を目的として、(一社)玉島青年会議所との共同事業として「親子ふれあい教室」を開催しました。当日は親子27組を対象に、記念駒作りと駒型のキーホルダーを作成してもらいました。記念駒作りは、置物用の駒へ、あらかじめ用意していた「竜」や「王」の文字の台紙を使って駒に転写し、転写した文字を水性塗料で塗り文字を完成させます。駒型のキーホルダーは、実際の将棋の駒の大きさの物を使用して、好きな文字を書いてもらい自分だけのオリジナルキーホルダーを作ってもらいました。共同開催で(一社)玉島青年会議所には、女流棋士である里見咲紀女流初段をお招きして講演会と多面指の指導対局をしていただきました。本事業を通じて将棋の素晴らしさが少しでも伝わったのではないかと思います。今回の事業を一過性のものにするのではなく、今後也将棋大会、講演会、指導対局等、将棋に関する様々な事業を継続して行い「将棋のまち くらしき」を更にPRしていきたいと考えています。事業を行う上で、どれだけ「人」と「まち」を巻き込んで、一緒になって活動していけるか、この点を念頭に置き今後も活動を継続していきます。
2	語り部ネットワークまび	平成30年西日本豪雨災害の真備町被災者による「語り部」活動支援事業	平成30年西日本豪雨の被災地真備地区で、この災害をくぐり抜け復興に向けて歩んでいる私たちの体験を、次の世代に語り継ぐ活動をしています。令和3年度より倉敷市の市民企画提案事業に採択され、昨年9月4日に大先輩である阪神淡路大震災の語り部活動を26年間続けておられる「語り部KOBÉ1995」の皆さんをオンラインで講師にお招きし、語り部研修会を行いました。また、今年、3月20日には2回目のオールまび語り部の会を計画し、私たちの語り部活動の広がりや深まりを生み出すために、たけの町の「竹」でつながり真備の復興を考える、被災を経験した若い世代からの発信、語り部タクシーという試み、地域と学校がつながり子供たちの未来を支える学校支援地域本部の活動などをテーマに、現在、この会の企画を進めました。さらに、この3月20日発行を目指してこの一年間の活動をまとめた記録冊子の発行を計画しています。
3	岡山県陶芸同好会	第41回岡山県陶芸同好会展	当会は設立されて本年度で42年、歴史ある団体で当時より会員は減少し現在は約30名で活動しています。会のメイン事業である同好会展が助成を受けて開催することができました。会員が1年間切磋琢磨して作成した作品を一同に展示し、優秀者には岡山県知事賞、ほか山陽新聞社長賞等の10賞が授与され、大きな励みとなり、技術向上がなされると共に、会員同志の交流の場としても活用されています。今後は会員数をいかにして維持し増加させることや、コロナ禍に対応した展示会の撮影方法が課題となります。
4	美作の中世山城連絡協議会	岡山県北 美作地域の山城マップ作成	当会は平成17年に、14の山城保存会が集結し設立しました。コロナ禍の中にあつて、なかなか登山会・講演会の活動ができないなかで、数年来の懸案であった美作地方の山城登山マップ作成に取りかかりました。その内容は、美作国の代表的な山城を25城選定し津山城を含め26城としました。そして、縄張り図の収集は、解説文の起案、写真撮影などを行い、津山朝日新聞社の協力で11月末に完成しました。県北市町村の教育委員会、学校、公民館、図書館等、またマスコミ各社、観光協会等に配布し山城の広報普及に努めています。全国的に山城登山ブームのなか、他府県からの案内パンフレットとしての価値を認め、さらに協議会行事の資料として地域振興に活用していきたいと考えています。またホームページを通じて広報し、山城史料として配布をしたいと思っております。

番号	団体名	活動名	活動目的(内容)
5	ハートフルコンサート実行委員会	マンドリンとギターの奏でるコンサート”ベストセレクション”～伊丹典子& 荘村清志～	ハートフルコンサート実行委員会は、音楽芸術の普及発展のため、演奏会等の企画・開催を通して社会一般の文化の向上を図り、合わせて福祉の増進に資することを目的として会員13人で平成9年10月1日に設立しました。今年度は、コロナ禍のため2度にわたり中止になったコンサートを再開します。マンドリン奏者伊丹典子と世界的ギタリスト荘村清志の共演で各楽器のソロと2重奏とをトークを交えての演奏を行います。今回のコンサートでは、このデュオの過去数度の共演で特に好評を博した曲を選び、集大成としての演奏を披露します。過去のテーマ「ロマンティック・セレナーデ」では美しくロマンティックな弦の響宴、「ロマンティック・ラティーノ」では情熱的なラテン音楽、「インスピレーション」では武満徹の独自の世界観を表現しました。今回のコンサートでは、過去のテーマの中から選りすぐった曲を披露します。今回の演奏により、マンドリンとギターが創り出す音楽の芸術性と可能性をこれまで以上に示したいと思えます。招聘するギタリスト荘村清志は巨匠イエペスの弟子であり、日本のクラシックギターの第一人者として世界的に知られています。国内外での多くの演奏活動のほか、NHK教育テレビ1974年「ギターを弾こう」、2007年「趣味悠々」でも講師を務め、クラシックギターの一般への普及に貢献しています。2019年にデビュー50周年を迎え、ソロははもちろん、著名オーケストラとの共演やさだまさしとの共演など記念コンサートを全国で展開しています。
6	前結び着付け	ゆかたの着付け体験学習を通し、日本文化に対する造詣を深めよう	岡山県瀬戸内市長船町にて、着物が好きな人が集い、自分で着物を着ることができるようになり、それを通して着物文化を楽しく分かりやすく広めることができるように活動をしています。今年度は、長船中学校「和装教育」のため、浴衣着付け体験教室を行う予定でしたが、コロナ感染者数の増加による緊急事態措置のため、残念ながら中止となってしまいました。浴衣着付け体験教室が行われていれば、生徒一人一人が帯を終始使うことができるので例年よりも時間をかけて着物に触れることができ、より多くのものを学べたと思っております。
7	吉備高原音楽祭実行委員会	吉備高原音楽祭2021	平成28年に町民21人で設立した市民団体が、現在24人で活動しています。今年度は4月からおおむね月1回のペースで実行委員会を開催、企画の検討、演奏者との日程調整、曲目、進行などの折衝、6月に入り音楽祭のチラシ・ポスターなどの作成。9月からは広報、入場整理券の配布、それらと並行して1カ月前からは会場準備など詳細な実施手順を確認しながら本番の演奏会を行いました。今回はコロナ禍で来場者は約210人でした。音楽文化を根づかせるために、町民への広報と働きかけが今後の課題となります。
8	新しい「地域創成の物語」発見の会	福祉・映画・美術のジャンルを超えた回遊ルート発見事業	2019年5月に結成し、2020年11月、「石井十次その映像と福祉の関わり」を皮切りに、「尾上松之助と牧野省三」「映画・福祉・美術・宗教のジャンルを超えた地域創成の物語・児島虎次郎」「新しい観光の可能性」などを目的とした公開ミーティングを開催した。また2020年11月、岡山市表町3丁目出身の日本を代表する映画監督内田吐夢の無声映画「少年美談清き心」と「内田吐夢岡山時代」の講演会を開催しました。2020年の活動を土台に今回の助成を受けての活動内容として、岡山、倉敷、玉島、高梁を回遊する学びのルートを作成するための調査を、公開ヒアリングという形式で取り組みました。第1回「門田屋敷かいわいの歴史とキリスト教があたえた影響」第2回「石井十次ゆかりの門田屋敷かいわいをめぐって・山陽女子高等学校制作のマップをてがかりに」第3回「牧野省三と尾上松之助の出会い・玉島と金光」第4回「石井十次と児島虎次郎 & 高梁市成羽美術館」「高梁の文化と福祉の向上に果たした新島襄と高梁教会の役割」第5回「岡山博愛会アリス・ペテニアダムスと金光教との関わり」を開催しました。今回の助成を受け、3月26日開催の内田吐夢特別企画第2弾の事業に充当させていただきます。
9	大谷 archive	無声映画フィルム発見からつながる一人一人のストーリー『ドキュメンタリー映画』制作	私たち大谷archiveの活動は、無声映画『性は善』が発見され、復活上映会を行ったことから始まっています。この無声映画には、大正時代の金光町の様子が映っており、100年前の金光の町をうかがい知ることができる貴重なフィルムです。また、この復活上映会に参加者された方からは「写真でしか見たことのないひいお爺さんが映っていました」「昔の御神橋(みかげばし)の造形が素晴らしい」「自分の住んでいる所にはこんな歴史があったのですね」などの感想を頂き、鑑賞した住民一人一人の心の中に感動とストーリーが生まれていることに驚きました。そして、このことそのものが地域にとって非常に貴重な財産であり、映画フィルム発見からこれまでの地域や住民の動きを記録として残していきたいと考えました。100年前の人たちが映像を残してくれたように、今を記録として残すことの大切さを、復活上映会を通して気づかせ、未来の人たちに、この地域で今を生きる私たちの姿を伝えたいと考えています。このため、一連の地域での動きや住民の思いなどを撮影、編集し、これをドキュメンタリー映画として制作し、2022年度において上映会を行うことで、「人と人との出会いや縁、つながりの大切さ」をはじめ、このことが非常に大きな地域の文化資源であるということ、あらためて多くの地域住民や関係者で共有し、後世へ引き継ぐべき貴重な財産としていきたいと考えています。ドキュメンタリー映画の構成は、第1部「映画フィルム発見」→第2部「復活上映に向けた取り組み」→第3部「上映会」→第4部「上映会後地域の歴史を再認識する動き」→第5部「今を生きる私たち(地域住民)の記録(大谷地区で行われている様々な活動)」として記録し、後世の人々に伝えていきたいと考えています。コロナ禍により、大谷地区で行われる予定であった様々な行事が延期せざるを得ない中、ドキュメンタリー映画制作についても、当初の予定どおり撮影などが行えない状況にあり、今後は、新型コロナウイルス感染拡大の様子を見ながら、6月末までに記録動画撮影を行い、7月から9月にかけて編集作業、10月の上映会開催を目指したいと考えています。

番号	団体名	活動名	活動目的(内容)
10	nawate アーカイブ	岡山県内の8ミリフィルムをデジタル化した映像アーカイブのホームページサイト作成	新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業中止
11	岡山県演奏家協会	「世界でつながる世界の和」～TOKYO五輪よせて～日本音楽の原点・雅楽を知ろう!!	当協会は、ピアノ、声楽をはじめ、管楽器、弦楽器、打楽器、和楽器、オカリナなどの民族楽器からチェンバロなどの古楽器まで、岡山県をはじめ、国内、国外で活躍する演奏家約45名が在籍しています。今年度は「音楽でつながる世界の和」コンサートのワークショップとして「日本の音楽の原点 雅楽を知ろう!!」をルネスホールで開催しました。とても好評で、雅楽の魅力を堪能してもらえ、テキストとして「プログラム」と「曲目解説」「演奏者紹介」のほか、「雅楽の概要と形態」「雅楽の楽器紹介」「雅楽が語源の身近にある言葉」からなる冊子を作成して配布すると、多くの方が興味深く、熱心に読み進めて下さっていました。雅楽がまるで別世界のものではなく、現在も日常の中に息づいていることも分かってもらえました。演奏者への謝礼や体験用の楽器の借用料など相当な経費を必要としたので、助成金があればこそ開催できた取り組みでありました。参加者の雅楽や日本音楽に対する認識が変わり、今後ますます雅楽に興味を持ち、愛好してもらえるという、大きな手応えを感じました。
12	岡山歴史研究会	岡山歴史研究会10周年記念行事に伴う10周年記念誌発行事業	岡山歴史研究会は平成22年10月に岡山の歴史研究者や愛好家が集まって発足、以来10年間歴史研究や、講演会、史跡巡り、会報の発行等の活動を行ってきました。10周年記念誌を県内の図書館、公民館ならびに歴史愛好家へ配布可能な部数を印刷できました。今後、会員数を増やすためにより多くの関心者へ配布するよう努めたいと思います。
13	NPO 法人 倉敷ジュニア・フィルハーモニーオーケストラ	NPO 法人 倉敷ジュニア・フィルハーモニーオーケストラ第35回記念定期演奏会	昭和59年に設立された当団は令和元年に設立35周年を迎えました。当団のOBであり、現在ピアニストで藝大講師の末松茂敏氏をソリストとして迎え、昨年新型コロナウイルスの流行により止むを得ず延期とした第35回記念定期演奏家を8/22に倉敷市民会館にて開催しました。新型コロナウイルス感染症対策のため無観客(一家族2名限定公開)になりましたが、倉敷ケーブルテレビの放送により、日頃応援して下さっている地域の方、支えていただいているご家族の皆さんにも日頃の練習の成果を聴いていただくことができました。さらなる活性化を図るため、新入団員を増やしつつコロナ禍で止む無く休止しているボランティア演奏などに代わる新しい活動を団員と講師と一丸となり見いだせればと様々なことを視野に入れながら試行錯誤しています。
14	白石踊会	高校生による白石踊継承活動	白石踊会は白石踊が国の重要無形民俗文化財に指定されたのを機に白石踊の継承と発展のために白石島の住民を中心に設立された。各種の公演活動や笠岡市との協働による白石踊ツアーなど観光振興の面で貢献しています。高校生が企画した「800年の時空の旅 源平の夢の跡をたどる日帰りの旅」実施、(公財) 風に立つライオン基金「高校生ボランティアアワード」出場、NHK番組での放送(高校生ボランティアアワード出場がご縁となり、高校生ボランティアアワードと全国のボランティア活動をしている高校生たちの紹介の番組)。白石踊は白石島島内で連綿と受け継がれてきたが、今や少子高齢化により後継者不足が深刻です。助成いただけたことで高校生の若いメンバーが継承と広報に活躍する機会を持つことを、さらに今後の展望につなげられればと考えています。
15	玉野フィルハーモニー管弦楽団	玉野フィルハーモニー管弦楽団第25回定期演奏会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため次年度へ事業延期
16	公益財団法人科学振興仁科財団	仁科芳雄博士顕彰第29回ロボットコンテスト2021	当財団は「日本の原子物理学の父」として知られる里庄町の偉人・仁科芳雄博士の顕彰事業を展開しています。近年、子どもたちが自ら手を動かして電気・機械工作をおこなう「ものづくり」の機会が減少しています。そこで、県内の中学生および高校生を対象としたロボットコンテスト(ロボコン)を開催し、手作りロボットを製作する機会を与え、すでに様々なロボコンが開催されているが、総じて高い技術力が要求され参加への敷居が高いのが実情であります。そこで、このロボコンでは比較的易しい課題を設定することで広く参加を促し、科学技術のすそ野を広げる。里庄町出身「日本の原子物理学の父」仁科芳雄博士が、大学では電気工学を学んでいたことから、仁科博士の顕彰事業とし、このロボコンは、競技規則に従ってロボットでアイテムをゴールに運びその得点を競う大会となります。参加校の生徒数名でひとつのチームを組み、創意工夫しながら協力して手作りのロボットを製作し、大会当日は生徒自らがロボットを操作して技を競い合います。これらの活動を通して科学する心を育むとともに、独創性や協調性、集中力を備えた健全な青少年の育成に資することを目的としています。競技規則は県内の有識者3名で構成される審査委員会で決定し、運営の詳細を運営委員会(審査委員3名と大会参加校教諭を代表する運営委員5名で構成)で決定し、ロボコン当日は参加校全校の教諭が運営に関わります。今年度はコロナ禍の影響で、上記の計画に記述している会場での大会開催はできず、「ビデオ審査」での開催となりました。学校での課外活動・部活動が大幅に制限される状況にも関わらず、中学校から14校34チーム、高等学校から6校12チーム、計20校46チームの参加を得ることができました。また、大会のポスター図案は、県内の中学生・高校生を対象としたコンテストで募集し、合計53作品の応募をいただきました。

番号	団体名	活動名	活動目的(内容)
17	浅口市総合文化祭実行委員会	第15回あさくち文化祭	新型コロナウイルス感染拡大防止のため次年度へ事業延期

(各団体活動報告から)

### 3 文化財補修活動に対する助成 令和3年応募数／1件 採用1件 実施1件

番号	団体名	活動名	活動目的(内容)
1	宗教法人 清泰院	岡山県指定重要文化財 池田忠継廟 保存修理	清泰院は寛永九年池田忠継、忠雄両公の菩提のために建立された寺院です。落ち葉や砂などが入っていた木部の隙間箇所を埋め、建物内部と木像の汚損等が改善されました。毎月祝聖旦望(1月15日)と23日(忠継公忌辰)朝に献灯献香をしています。清泰院現地において、岡山県文化財課の職員が一般の方を対象とした池田忠継廟の歴史に関する講演を行い、期間を定めた現地見学を開催予定です。これらにより、財団助成を受けて文化財が守られることや、池田忠継廟について広く周知され、県民の文化財保護の意識が高まることが期待されます。

(各団体活動報告から)

## 岡山県知事 伊原木隆太 お祝いのことば

第18回マルセンスポーツ・文化賞表彰式が開催されますことを心からお喜び申し上げます。

このたび、栄えある第18回マルセンスポーツ・文化賞を受賞されました個人・団体の皆さま、誠におめでとうございます。心からお祝い申し上げます。日々のたゆまぬご努力によりスポーツ・文化活動に取り組まれ、それぞれの分野で顕著な功績を挙げられましたことは、岡山県のスポーツ・文化の発展につながるものであります。県を代表して改めて感謝申し上げます。



今年度も、新型コロナウイルス感染症の影響によりさまざまな制約があるなか、通常と異なる状況で大会やイベントなどが開催され、多くの方々に大変なご苦勞があったと拝察します。このような中、このたびの表彰は受賞者の皆さまのみならず、困難と対峙し懸命に努力と精進を重ねておられる方々にも明るいニュースとなり、大きな励みになるものと確信しております。

これからも皆さまには、新型コロナウイルス感染症の逆境に屈することのないよう、これまで以上に日々の活動に打ち込んでいただき、岡山県のスポーツ・文化を盛り上げていただきますようお願い申し上げます。

本県では、「生き生き岡山」の実現を目指し、関係団体との連携も大切にしながらスポーツ・文化の振興に取り組んでおります。こうした中、マルセンスポーツ・文化振興財団におかれましては、顕彰や助成を通じて、県民が健康で豊かな心を持って生活できる環境・社会の実現に寄与するなど、本県のスポーツ・文化の振興に多大な貢献をいただいております。この場をお借りして、心から感謝申し上げます。

結びに、今回の受賞者の皆さまの今後一層のご活躍と、マルセンスポーツ・文化振興財団のご発展、また、本顕彰および助成事業が実り多き成果を収められることを祈念し、お祝いのことばとさせていただきます。



## 贈呈式

**と き:** 令和4年1月11日(火) 11時00分より

**と ころ:** ホテルグランヴィア岡山「クリスタル」

**式次第:** 1 開 式

2 あいさつ

3 表彰盾及び副賞贈呈

受賞者あいさつ

4 閉 式



## 第2章 表彰事業関係

### ① マルセン栄誉大賞

令和2年度スポーツ・文化活動において、大賞受賞者が特に優秀な成績・業績を収め、更なる功績をあげた者。

#### 【マルセン栄誉大賞】

該当者なし

### ② マルセン大賞

令和2年度における国際大会・全国大会等において、著しく活躍された個人・団体又はスポーツの振興に多大な功績のあった者。文化の振興に著しく貢献した個人又は団体。

#### 【マルセンスポーツ大賞】

該当者なし

#### 【マルセン文化大賞】

##### ● 森野 美咲 【音楽(声楽 ソプラノ)】

- 大学卒業後、国内外で好成績を収め平成30年国内最高峰の日本音楽コンクールで優勝を果たし、令和元年マルセン文化特別賞を受賞している。ヨーロッパを中心に活躍する中、世界の巨匠が審査員を務め若手音楽家の登竜門として知られるヨハネス・ブラームス国際コンクールで日本人初の1位を獲得、広く名前を知られるようになった。地元では岡山フィルハーモニック管弦楽団コンクール管弦楽団とも再三共演するなど、地域貢献に尽くしており、県民に感動と喜びを与えた。

### ③ マルセン特別賞

令和2年度における国際大会・全国大会等において特に優秀な成績を収めた個人、団体又はスポーツの振興に相当な功績があった者。文化の振興に特に貢献した個人又は団体。

#### 【マルセンスポーツ特別賞】

##### ● 井狩 裕貴 【水泳(競泳 個人メドレー)】

- 2019年ユニバーシアード大会では男子400m個人メドレーで1位となり東京五輪出場をも期待される成績を収め令和2年スポーツ賞を受賞。その後に開催された日本選手権兼東京五輪選考会(男子400m個人メドレー)派遣標準記録を突破し、岡山県勢では25年ぶりとなるオリンピック日本代表に内定した。今後さらなる飛躍が期待される。

##### ● 就実高等学校女子バレーボール部 【球技(バレーボール)】

- 同校は県内屈指の強豪校で昨年は昭和・平成・令和の元号のもとインターハイで優勝し、令和2年スポーツ賞を受賞した。全日本バレーボール高等学校選手権大会は「春高バレー」の愛称で知られ、主要大会の中でも高校生が最大の目標に掲げるステージである。1995年大会以来25大会ぶり3回目の全国制覇を果たし、コロナ禍で閉塞感が漂う地域に勇気と感動をもたらした。今後の活躍に期待するところ大であり、県民の誇りである。

#### 【マルセン文化特別賞】

該当者なし

## ④ マルセン賞

令和2年度における国際大会・全国大会等において優秀な成績を収めた個人、団体又はスポーツの振興に功績のあった者。文化活動において、文化の振興に貢献した個人又は団体。

### 【マルセンスポーツ賞】

#### ● 大池 水杜 【自転車(BMX)】

- 全日本BMXフリースタイル・パーク選手権において、第1回から連続で優勝を勝ち取り4連覇を成し遂げ、東京五輪代表に内定し、県民に感動を与えた。

#### ● 新谷 仁美 【陸上競技(競走 長距離)】

- 平成30年現役復帰後見事に復活し、令和2年12月実施された東京五輪選考会を兼ねた日本陸上競技選手権長距離10000mでは、18年間破られなかった1万7000mの日本記録を実に30秒近く更新し優勝し東京五輪代表に内定した。日本のエースとして東京五輪で陸上トラック種目93年ぶりのメダル獲得が期待され、県民に感動を与えた。

### 【マルセン文化賞】

#### ● 岡山史料ネット 【文化財(郷土史)】

- 災害時に顕著な歴史遺産の散逸や消滅を防ぐため県内の関係諸団体と連携構築し、大規模災害時での初動態勢や資料保全活動、被災した歴史資料等の修復方法の実演、活動報告等を定期的に行い、災害が発生する前に、日常的な文化財の防災対策を広く喚起している。また、市町村史や各種報告書などから、資料名と時代、所蔵者、所在地等を抜き出し、県内の地域歴史資料のデータベース化を進め、災害が発生したときに迅速に資料を探せるよう取り組んでいる。平成30年7月豪雨においては、水損した写真や古文書等の応急措置の方法を、SNSを通じて紹介し、資料を廃棄しないよう呼びかけるとともに、被災した図書館や資料館等から約千点の歴史資料を救出して、現在に至るまで、その修復・整理活動を継続するなど、地域の歴史資料や文化財の保全、活用に貢献している。こうした活動の数々は、県内の文化財保護活動の範となっており、今後益々の活躍が期待される。

#### ● 中島東松神座 【伝統芸能(演劇)】

- 松神社歌舞伎舞台は地域主催で不定期公演だったが、平成14年から「横仙歌舞伎四季の公演春」として毎年4月に定期公演を催している。公演は江戸時代さながらの地下芝居。中島東松神座を中心に稽古、舞台づくり、歌舞伎の参加型イベント、展示や撮影会、こども歌舞伎教室等を通じてコミュニティづくりを進め地域振興に貢献している。

#### ● 福田 廉之介 【音楽(弦楽器 ヴァイオリン)】

- 幼少期から国内外の数々のコンクールで優勝するなど、類まれな才能を発揮してきた。国内外のオーケストラとの共演も多く、読売日本交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、ハノーファー北ドイツ放送フィルハーモニック管弦楽団、ルーマニア国立放送管弦楽団などと共演し、ジャンカルロ・ゲネーロ、山田和樹、飯森範親といった指揮者とも共演している。地元岡山フィルハーモニック管弦楽団とも共演を重ねてきた。令和2年にはクラシック音楽の普及や次代を担う音楽家の支援を目的に、一般財団法人「The MOST」を設立。コロナ禍の下、国内若手トップ奏者による管弦オーケストラ「The MOST」を率いて岡山、東京、金沢での公演を敢行し、多くの聴衆の共感を得た。音楽的実力とともに、卓越した行動力は称賛に値し、今後の活躍が期待される。



# 受賞者からのひとこと

マルセン文化大賞

音楽(声楽 ソプラノ)・森野 美咲



© 岡山シンフォニーホール

## 挑戦と感謝

このたびは、マルセン文化大賞を頂戴し、誠にありがとうございます。

自然に恵まれた岡山の地で幼少より音楽に親しみ、ウィーンに渡欧して早10年が経ちました。遠く離れた故郷からこのような賞をいただき、ますます身の引き締まる思いです。

2020年にはコロナ禍のロックダウン直後に開催されたブラームス国際コンクールで優勝することができ、皆さまにも活動を知っていただく大きなきっかけとなりました。

伴奏をしてくださった木口雄人さんは最優秀伴奏者賞を勝ち取り、故郷に錦を飾ることができました。音楽ができることの喜びに満ちあふれた、幸せな時間でした。

2021年は私にとって挑戦と感謝の一年でした。移動制限がかかる中でやむを得ず中止や延期となった公演も多数ありましたが、そんな中でも日本に何度か帰国することができ、無観客公演となりましたが京都でのオペラ「椿姫」、そしてドイツでは延期になっていたオペレッタ「こうもり」をお客様の前で無事に演じることができ、スイスのルツェルン劇場ともご縁があり、スイス初演のオペラ「Zolle」公演に出演することがかないました。岡山ではシンフォニーホール30周年記念のスペシャル・ガラコンサートでたくさんの方にお会いすることができました。世界的にも不安定な時勢ですが、その中でも健康で歌えることの意味をかみしめております。

今はまた新たなスタートラインに立ったような心持ちです。今後の公演の役作りに没頭したり、日々感じていることを詩にして作曲委嘱したり、充実した時間を過ごしております。今後も自分自身の声と向き合いながら一歩ずつ前進して、舞台の上でつかの間の時間をお客様と共有できますよう、日々精進してまいりたいと思います。また岡山の皆さまの前で歌える日が待ち遠しいです。

最後に、平素より応援してくださる故郷の皆さまへの感謝の気持ちを持って、ご挨拶の代わりにさせていただきます。



© Andrej Grielc

## マルセンスポーツ特別賞

## 水泳(競泳 個人メドレー)・井狩 裕貴

マルセンスポーツ特別賞  
受賞にあたって

このたびは、第18回マルセンスポーツ特別賞に選んでいただきましてありがとうございます。2年連続の受賞ということで、とても光栄です。

昨夏は、幼い頃から夢見ていた東京オリンピックに出場することができました。自分の現役中には一度しか開催されないであろう自国でのオリンピックに参加できたことを誇りに思います。メダル獲得を目標としていましたが、世界の舞台は甘くなく、決勝に進出することさえ出来ず、不甲斐ない結果に終わってしまいました。しかし、初めてのオリンピックで、世界の選手たちとの差を感じることもできたので、次につながる良い経験となりました。

昨年コメントで、「私にできることは岡山の皆様にスポーツの力で勇気と希望を与えられるような選手になること」と書きました。オリンピックが終わり、岡山に帰省した際、中学生まで通っていた大安寺中等教育学校に挨拶に伺わせていただいた時、大勢の先生方が温かく迎えてくださって、そんな選手に少しは近づいているのかなと感じることができました。学校を離れて5年以上経った今でも変わらず応援してくださっていて、頑張ってきて良かったと感じる瞬間でした。

これからも、活躍し続けることで、岡山の皆様に良いニュースを届けられるよう精進していきたいと思います。

引き続き応援のほどよろしくお願いいたします。



TOKYO, JAPAN - JULY 24: Yuki Ikari of Team Japan competes in heat three of the Men's 400m Individual Medley on day one of the Tokyo 2020 Olympic Games at Tokyo Aquatics Centre on July 24, 2021 in Tokyo, Japan. (Photo by Al Bello/Getty Images)

## マルセンススポーツ特別賞

## 球技(バレーボール)・就実高等学校女子バレーボール部


 マルセンススポーツ特別賞  
 受賞にあたって

このたびは、名誉あるマルセンススポーツ特別賞を受賞させていただき本当にありがとうございます。喜びと感謝の気持ちでいっぱいです。

私たち就実バレーボール部が、このような素晴らしい賞をいただくことができたのは、日々『日本一』という目標に向かって努力をしている選手だけでなく、休むことなくずっと選手に寄り添い指導してくださる監督や、遠いところから毎日見守ってくれる家族、そして卒業生や応援して下さる方々のおかげです。

今、私たちだけでなく、世界中の方々が新型コロナウイルスの影響により例年とは違う局面に立たされています。今までは当たり前だった大きな声援、毎年開催されていた全国大会など、たくさんのことが新型コロナウイルスにより失われました。私たちは初めての緊急事態宣言以降、第73回全日本バレーボール高等学校選手権大会、令和3年度全国高等学校選手権大会と2つの大きな大会に参加しましたが、両大会ともに試合は無観客で行われ、毎朝厳しい健康チェックを受けたり、入退館時刻が分単位で決められたりと、慣れない環境の中での試合になりました。今まで声援を励みに自分たちの力を出せる時もありましたが、自分たちだけで乗り切らなくてはならなかったり、試合前に十分ボールを触ってアップを行うことができず、アップができる時間が限られていたり、大変なことも多い大会でした。しかし、仲間がそばにいない状況だったからこそ『就実』という名の重みを感じて、責任感も増し、「岡山にいる仲間へ金メダルを届けるんだ」という思いが強くなり、最後まで戦い切ることができました。

前回の全日本バレーボール高等学校選手権大会では優勝という結果を残すことができましたが、その後の全国高等学校選手権大会では準優勝、そして国民体育大会が中止になるという悔しい結果で終わっています。しかし、まだ来年の全日本バレーボール高等学校選手権大会が残っています。そこでの二連覇に向けてチーム全体で一致団結して頑張っていきたいと思いますので、これからも応援よろしくお願ひいたします。

就実高等学校女子バレーボール部  
主将 深澤 つぐみ



## マルセンススポーツ賞

## 自転車(BMX)・大池 水杜



## 楽しく生きる

このたびはマルセンススポーツ賞に選出していただきありがとうございます。このような賞に選んでいただけたことは、私が今まで歩んできたBMX人生への励みとなり、さらなる歩みを進んでいく上で大きな力になります。常日頃からのたくさんの応援と併せて、心から感謝しています。

中学2年生の時にたまたま出会って始めたBMXですが、当時は公式大会もなく遊びの一環として学校終わりや休日に楽しんでいました。今現在、BMXフリースタイル・パークは五輪公式種目にもなり大きな注目を得て、遊びからスポーツとして進化している最中だと思っています。私はオリンピック選手を目指してBMXに乗ってきた訳ではなく、趣味・遊びとしてBMXを楽しんできていましたが、たくさんの巡り合わせのおかげで今はプロBMXライダーとして活動させていただき、今年の夏、オリンピックの場で自分のライディングを世界中に魅せることができました。

オリンピックという大舞台に立たせてもらい自分のライディングを見せることができたというのは、中学生当時の私には想像もつかないことでした。楽しくBMXに乗りその時々自分の目標に向け歩みを進めながら、勉強や仕事をして楽しく生きてきた結果、今BMXに乗って世界で活動できている。本当に多くの巡り合わせ、応援、周囲からの支えのおかげだと思います。“自分が想像していなかったことが、次々に起こる”私が現在まで歩んできた人生はそんな人生です。BMXに乗ることも、オリンピックも、新型コロナウイルスも、自分の想像していなかったことが次々に起こり、慌ただしくもありますが良いも悪いも時が進んでいるのだなとつくづく思います。またそれらのおかげで、未熟な自分を成長させることができています。

一度きりの人生だからこそ、私はこれからも楽しく生きていき、自分にできる最大限のパフォーマンスを多くの人に届けていきたいと思っています。

今なお新型コロナウイルスの影響で自由に交流することが難しい状況が続いておりますが、SNS等を通じてなるべく皆さんへ自分にできることをお届けできればなと思っています。また状況が落ち着いたら多くの方々の前で飛べる日を楽しみにしています。

皆様からの応援がBMXで飛ぶ大きな力になります。これからも応援、よろしく願いいたします。



写真提供：株式会社ビザビ

マルセンススポーツ賞

陸上競技(競走 長距離)・新谷 仁美



受賞によせて

このたびはマルセンススポーツ賞に選出いただき誠にありがとうございます。  
また、地元岡山の皆さまには、いつも温かいご支援・ご声援をいただき感謝しております。

私は中学より陸上競技を始めて、興讓館高等学校を卒業するまで岡山で過ごしました。

高校3年時には岡山で国体が開催され、大会最終日の3000mに出場しました。選手宣誓も任されプレッシャーのかかる中のレースでしたが、皆さまの温かい応援に見守られながら優勝することができたのは、今でも大切な思い出です。

その後は県外の実業団に進み、2013年に一度現役を引退しましたが、2018年に現役復帰し今に至ります。

現役復帰後は、2020年に10000mとハーフマラソンの日本記録を樹立、今年11月のクイーンズ駅伝(全日本実業団対抗女子駅伝競走大会)にて、所属先の積水化学工業が悲願の初優勝を成し遂げることができました。

家族、友人、母校の恩師のみならず、市長をはじめ多くの地元の皆さまのサポートのおかげでここまで来ることができたと思っています。

2022年は私にとって、挑戦の年となります。

新型コロナの影響でなかなか岡山に帰ることができていませんが、地元の皆さまのサポートをいただき、必ず新たなチャレンジを成し遂げたいと思います。

最後になりますが、このたび受賞にあたってご尽力いただきました皆様に心よりお礼申し上げます。

岡山の皆さまに応援いただけることが私の力になります。引き続き、ご支援、ご声援の程、よろしくお願いいたします。



写真提供：hideaki iwakuni

## マルセン文化賞

## 文化財(郷土史)・岡山史料ネット

マルセン文化賞  
受賞にあたって

このたびは、マルセン文化賞という栄えある賞を賜り、まことにありがとうございました。

私たち岡山史料ネットは、古文書などのような地域の歴史を記録した地域歴史遺産が大規模災害等で失われることがないように、救出・保全活動に取り組むことを目的として、市民や行政関係者・歴史研究者などによって2005年に結成されました。こうした活動は1995年の阪神・淡路大震災を契機として始まりましたが、各地で大規模災害が続くなかで、現在では全国で20をこえる団体が設立されています。岡山史料ネットの場合は、結成当初から災害に備えた活動を重視し、これまでに調査された地域の古文書群の把握や、過去に起こった災害の歴史に関する講演会や技術講習会などを開催してきました。

2018年に発生した西日本豪雨では倉敷市真備地域を中心として、各地からご支援いただきながらレスキュー活動に取り組みました。水に浸かり、カビや泥で固まった記録をひとつひとつ洗い、文字を読むことができるよう修復してご所蔵者様にお返ししていますが、なお冷凍庫のなかで修復をまつ資料群も少なくありません。資料を修復していると、それまで見過ごされていたできごとや歴史の捉え方などについての新しい発見がしばしばあります。これらがふたたび地域のなかに戻ることで、多くの方々に地域の歴史と文化の豊かさに親しんでいただくことができればと願っております。

現在は新型コロナウイルス感染症のため、ひろく参加者を募るかたちでの修復作業は実施できておりませんが、オンライン上での活動報告会も開催しておりますので、お気軽にウェブサイトなどをご覧ください。賞を励みとして、県内外の多くの方々とともに今後も活動に取り組んで参りたいと存じます。ひきつづきご支援の程なにとぞよろしくお願い申し上げます。

岡山史料ネット  
代表 今津勝紀



## マルセン文化賞

## 伝統芸能(演劇)・中島東松神座



## 受賞によせて

このたびは第18回マルセン文化賞という栄えある賞を賜り誠にありがとうございます。

このような受賞は我々の団体が発足以来、初めてのことで、賞の重みと責任を感じております。

中島東松神座は奈義町中島東地区の有志により、地元に残る「松神神社歌舞伎舞台」(昭和38年岡山県重要有形民俗文化財)とそこで伝えられる「地下芝居」横仙歌舞伎を保存継承している団体です。

松神神社歌舞伎舞台は、江戸時代弘化3年(1846)に建設された貴重な歌舞伎専用の舞台で、組み立て式の花道や、回り舞台を備え、当時の農村の文化や生活を伝える貴重な文化財です。かつてはどこの神社境内にも舞台があり、村祭りには地元の人々による「地下芝居」が上演され、農村の娯楽、社交場として大切にされていました。

戦後新たな娯楽の登場などで、地下芝居が姿を消してゆく中、中島東地区では舞台を守り、地区をあげて地下芝居を続けてきました。

昭和55年に前身となる「中島東歌舞伎研究会」が有志で発足、平成7年に「中島東松神会」に発展し、平成28年に発足20年を期に名称を「中島東松神座」に改称しました。発足以来、同じ奈義町の「横仙歌舞伎保存会」と一体となり、活動を展開しています。

松神神社歌舞伎舞台では、それまでは不定期開催であった公演を平成14年からは「横仙歌舞伎四季の公演 春」として毎年4月に定期的に催しています。江戸時代さながらの地下芝居の様子と、近年では、こども歌舞伎教室の出演により人気が高まり、毎年多くの観客でにぎわいます。こども歌舞伎教室参加者はこの「まっがみさん」公演への出演を誇りに感じ、毎回楽しみにしているそうです。

現在、中島東地区では、稽古、公演に向けての舞台準備など、地下芝居の上演を通じたコミュニティづくりを進めています。

令和2年度には、地区が事業主体となり、松神神社歌舞伎舞台に隣接する大正時代の古民家をリノベーションし、歌舞伎を通じた交流スペース「松神館」が完成いたしました。今後は、松神館を中心に稽古、歌舞伎の参加型イベント、展示や撮影会、公演時には楽屋として、使用するなど様々な活用を検討しています。

最後になりますが、受賞にあたり御尽力いただいた、多くの関係の皆さま方に心よりお礼を申し上げ、更なる精進を誓いお礼とさせていただきます。

中島東松神座 座長 鷹取 達



## マルセン文化賞

## 音楽(弦楽器 ヴァイオリン)・福田 廉之介



©NIPPON COLUMBIA

## 岡山から広げる音楽の喜び

このたびマルセン文化賞という輝かしい賞を頂戴し、大変身に余る光栄を感じております。

千原多美子理事長をはじめ、日頃から支えていただいている全ての関係者の皆様に感謝申し上げます。

マルセン文化賞は毎年素晴らしい方々ばかりが受賞されており、その中で、今回、私がこのような賞を頂戴し、喜びとともに驚きを感じ、また、身の引き締まる思いでおります。

私は3歳の時にバイオリンを始め、物心がついた頃には、生活の一部として毎日練習をしておりました。練習は本当に苦しい時ばかりでしたが、大勢の皆様の前で演奏させていただき、そこで温かいお言葉をいただけることが何よりもうれしく、それをモチベーションとして、これまで続けてきました。

ただ、昨年からは世界中で新型コロナウイルスという大規模パンデミックにより音楽家としての活動がかぎりなく制限されました。自分自身今までは演奏会のために練習してきましたが、演奏する場がなくなりゴールが見えず悩んだ時期もありました。

そんな苦境に立たされながらも、2年前の10月に20歳を迎えたことを機に、世界で活躍する、日本の若くて素晴らしい音楽家の方たちと一緒に、愛するクラシック音楽の魅力を広めることはできないか、との思いが膨らみ、20代を中心とした12人の弦楽オーケストラThe MOSTを結成し、一昨年、そして昨年10月にはツアーを行いました。当初は、この大きな挑戦に迷いもしました。しかし、自分の愛すべき音楽、芸術をたくさんの方にお伝えしたいという思いを、本当に多くの皆様に受けとめていただき、結果、賛助会員や一般会員としてなど、さまざまな立場からご支援をいただいたおかげで、無事開催にこぎつくことができました。

一般社団法人The MOSTの目標のひとつは、私たちよりもさらに若い10代以下の音楽家たちが大きな舞台で演奏できること、世代がそこまで変わらない私たちと共演し、一つの音楽を奏でることで彼らに演奏する楽しさを知ってもらいたい、ということです。

ツアーを行った各地でオーディションを行い選出し、隣で一緒に演奏しました。

演奏している彼らの、心の底から楽しんでいる姿をみた時、私は、この活動は自分の音楽人生の命題の一つだと思いました。

今後も岡山を中心とし、この活動を行っていきたくております。微力ではありますが今後も岡山の音楽文化発展のために精進してまいりますので、応援のほどどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

福田廉之介



# ホットコーナー

## 異例の祭典 岡山勢奮闘

### 東京五輪11大会ぶり複数「金」

新型コロナウイルスのパンデミック(世界的大流行)による史上初の1年延期を経て、2021年夏に開かれた東京五輪・パラリンピック。大半の競技が無観客で行われた異例の祭典には岡山ゆかりのアスリート22人が挑んだ。緊急事態宣言下、不安やさまざまな葛藤を抱えながら、支えてくれた人への感謝を胸に奮闘した県勢の戦いをあらためて振り返る。



57年ぶりの自国開催となった東京五輪に出場した岡山勢は7競技18人。これまで最も多かった前回オデジャネイロ大会と1984年ロサンゼルス大会の10人を大きく上回り、2008年北京大会以来、3大会ぶりに実施された野球とソフトボールで金メダリストが誕生した。

野球では山本由伸投手(オリックス、備前市出身)がエースの働きを演じた。重圧のかかる初戦のドミニカ共和国戦、宿敵・韓国と激突した準決勝でい



東京五輪野球で侍ジャパンの悲願の金メダル獲得に貢献した山本由伸投手

ずれも先発を託され160キロに迫る速球と鋭い変化球を武器に力投。侍ジャパン悲願の金への道筋を付けた。「とにかく目の前の1試合を必死に投げた」と振り返る五輪イヤーは、プロ野球でも25年ぶりのパ・リーグ制覇の立役者に。最多勝をはじめ投手の主要タイトルを総なめにし、沢村賞、最優秀選手を受賞したのは周知の通りだ。

ソフトボールの原田のどか選手(太陽誘電、岡山市出身)は決勝の米国戦を含む全6試合に先発フル出場。宇津木麗華監督が「日本一の守備力」と評した外野手はチームの「元気印」としてグラウンド内外で仲間を鼓舞した。幼少の頃から野球に打ち込み、岡山南高2年時には女子野球ワールドカップで世界一になった少女は13年後、五輪の表彰台のてっぺんに立ち、「ソフトボールを全力で楽しめた」と歓喜に浸った。

岡山勢が複数の金メダルを獲得するのは1976年モントリオール大会以来、11大会ぶりの快挙。入賞(8位以内)は新種目の自転車BMXフリースタイル女子7位の大池水杜選手(ビザビ)を合わせ3人だった。



メダルや入賞には届かずとも、他の競技でも世界の強豪を向こうに回し、県勢は懸命のパフォーマ



東京五輪ソフトボールで全6試合にフル出場した原田のどか選手

## パラリンピック佐藤2冠

ンスを見せた。

倉敷市出身の角南唯(北国銀行)、果帆(ソニーセミコンダクタ)姉妹とGK板野陽(イズミメイプルレッズ、矢掛町出身)の3選手が臨んだハンドボール女子は1次リーグで格上のモンテネグロを撃破。過去に唯一出場したモントリオール大会以来となる白星を挙げた。高田充選手(Kingfisher74、関西高出)がメンバー入りした水球男子は37年ぶりの1勝を刻んだ。

25年ぶりに8強を逃したものの、バレーボール女子はともに倉敷市出身で主将の荒木絵里香(トヨタ車体)と石井優希(久光)の両選手がチームをけん引した。五輪4大会連続出場の荒木選手は東京大会の後、現役引退を表明した。

競技別では最多となる5人が日本選手団に名を連ねた陸上は苦戦を強いられた。女子マラソンで前田穂南選手(天満屋)が33位に沈み、引退を経て第一線に戻ってきた新谷仁美選手(積水化学、総社市出身)は日本記録を持つ1万<sup>㍉</sup>で21位に終わった。男子400<sup>㍉</sup>障害の安部孝駿(ヤマダ、岡山市出身)、女子100<sup>㍉</sup>障害の青木益未(七十七銀行、同)の両選手、400<sup>㍉</sup>リレーで3走を担った斎藤愛美選手(大阪成蹊大、高梁市出身)も予選突破はならなかった。

決勝進出にあと一步及ばなかったのは、競泳男子400<sup>㍉</sup>個人メドレーの井狩裕貴選手(近大、岡山市出身)と女子800<sup>㍉</sup>リレーで最終泳者を務めた増田葵選手(菅公学生服、倉敷市出身)。前回に続き五輪代表となった射撃男子の岡田直也選手(ALSOK、津山市出身)は本命のエアライフルで20位、自転車BMXレース男子の長迫吉拓選手(JPF)は1回戦で涙をのんだ。



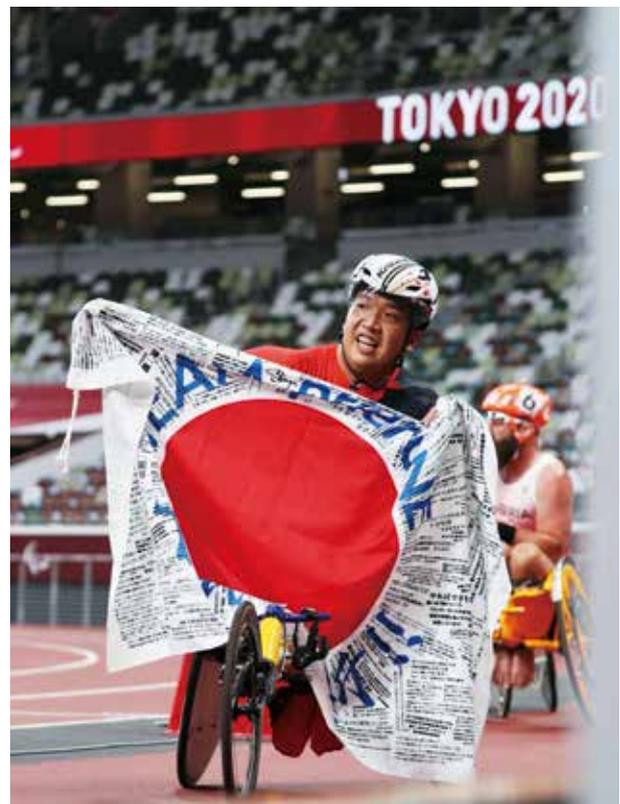
会場はメインスタジアムの国立競技場。東京パラリンピックの陸上男子で主役を張ったのは佐藤友

祈選手(モリサワ、岡山市在住)だ。車いすT52クラスの400、1500<sup>㍉</sup>の2種目でパラリンピック新記録を打ち立て、夏季大会では岡山勢初の金メダルを手にした。ともに準優勝だった前回リオの悔しさを晴らし、「生涯忘れることができない金メダル二つになった」。

東京パラには他に陸上男子100<sup>㍉</sup>(車いすT54)の生馬知季(グロップサンセリテWORLD—AC)と卓球男子(立位7)の井上全悠(倉敷市出身)、シッティングバレーボール女子の菊池智子(兵庫LSC、津山市出身)の3選手が出場した。

郷土に夢と感動を与えた「TOKYO」を経て、次回パリ五輪・パラリンピックまであと2年。岡山のアスリートたちのさらなる飛躍に期待が集まる。

(本文、写真ともに山陽新聞社提供)



東京パラリンピック陸上男子(車いすT52)で400、1500<sup>㍉</sup>の2冠に輝いた佐藤友祈選手

## 岡山シンフォニーホール開館30年

## 地元若手、岡フィルと共に

音楽界でウィズコロナのありようが模索された2021年、岡山シンフォニーホール（岡山市北区表町）は開館30周年を迎えた。わが国屈指の規模と音響を誇る、音楽文化の殿堂。これまでの歩みを振り返り、将来像を探る。



国内外で活躍する郷土出身の気鋭3人が、コロナ禍の鬱屈を晴らすように祝祭の場を彩った。21年9月12日に同ホールで行われた30周年記念の「スペシャル・ガラコンサート」。ピアニスト中桐望さん＝岡山市出身、ソプラノ歌手森野美咲さん＝同、バイオリニスト福田廉之介さん＝赤磐市出身＝が、岡山フィルハーモニック管弦楽団と競演した。

ソリスト3人は駆け出し時、シンフォニーの大舞台で岡フィルとの演奏機会が得られる若手育成事業「I am a SOLOIST」に参加。東京芸大などに



個性的な外観が目立つ岡山シンフォニーホール

進んで高い評価を得てからも、ホールの主催公演や岡フィルとの共演を通じ、地元ファンに演奏を届けてきた。福田さんは「演奏家としての原点であり、成長を見てもらえる大切な場」と語る。

ウイーン・フィル、ベルリン・フィルなど世界的楽団を招き、1991年の開館から10年以上、年間25万人を超える動員を誇ったシンフォニー。しかし自主公演の縮小などによって利用者数は減り、新たな魅力づくりが課題となっている。そこで着目されたのが地元の若手音楽家育成。開館以来目標としてきたが、2018年度から主催公演や岡フィル演奏会に招くなど、積極策を打ち出した。こうした流れを踏まえた30周年記念演奏会では、前年に国際コン



ガラコンサートに出演した（左から）中桐望さん、森野美咲さん、福田廉之介さん



岡山フィルハーモニック管弦楽団と郷土出身の気鋭3人が共演したスペシャル・ガラコンサート

## 今後も音楽文化の中心地に

クールを制した森野さんら旬の3人を、凱旋の形で迎えることができた。



記念演奏会のもう一つの主役が、座付きオーケストラの岡山フィルハーモニック管弦楽団だ。シンフォニーとともに歩み、地域の愛好家を引きつけてきた。開館翌年の設立から長らく、演奏会では各パートのトップ奏者にゲストを迎えたが、固定メンバーを増やすなど「プロオケ」としての体制を整えつつある。

画期となった13年、名匠カラヤンの下、黄金期のベルリン・フィルで首席オーボエ奏者を務めたハンスイェルク・シェレンベルガーさんを首席指揮者に迎えた。大編成によるマーラー「巨人」、6年にわたるベートーベン交響曲シリーズなど、意欲的なプログラムで底上げを図ったほか、首席コンサートマスターの設置や、主要パートの首席奏者固定化などにより、地元ファンから「岡フィルの音が変わった」と言わしめた。

3期9年の任期が終わる22年春には、シェレンベルガーさんから名匠・秋山和慶さんへタクトが託される。交代発表後の21年10月、コロナの感染拡大以来1年8か月ぶりに指揮したマエストロが「家族のような強



岡フィルのミュージックアドバイザーに就く秋山和慶さん

い団結力」と、その持ち味を評した岡フィル。新設のミュージックアドバイザーに就く秋山さんによって、一層の高みを目指すことになる。



次の10年をいかに切り開くか。シンフォニー発展のカギを握るのは、一層の地域連携だろう。立地する岡山市表町地区では今、新たな市民会館「岡山芸術創造劇場」の建設が進む。23年9月に開館する新劇場は大劇場(1750席程度)、中劇場(800席程度)を擁し、南北1<sup>キロ</sup>の距離に収容人数2千人規模の施設が並び立つことになる。両施設はいずれも公益財団法人・岡山文化芸術創造が指定管理者として運営。「ワカヒメ」(1992年初演)などシンフォニーが制作・上演実績を持つオペラや、新劇場側が創作を予定するバレエ、ミュージカルを通じ、岡フィルの存在を軸に連携を図る考えだ。

開館以来、力点を置いてきた地元音楽家支援や若手発掘にも拍車がかかる。20年からは福田廉之介さんが率いる室内合奏団「The MOST」の活動を後押し。2年続きの岡山公演では、若手トップ奏者が華麗なアンサンブルを届けるとともに、オーディションを経た地元ジュニアと共演した。楽団の運営を支える一般社団法人も設立され、新たなクラシック愛好者の掘り起こしが期待される。

先が見通しづらいウィズコロナの状況下ではあるが、岡山の音楽文化の中心地として積み重ねてきた実績は揺るがない。新劇場とともに岡山を「芸術のまち」へ導くためにも、シンフォニーの取り組みが注目される。

(本文、写真ともに山陽新聞社提供)



交代発表後、1年8か月ぶりに岡フィルを指揮したシェレンベルガーさん(中央)



2004年に来演したベルリン・フィルハーモニー管弦楽団

## 第3章 イベントの開催(主催・共催)

岡山県のスポーツ・文化の振興発展を支援するため、次の事業を実施しております。

### 1 スポーツ

- **マルセンスポーツ教室**

(新型コロナウイルス感染拡大のため実施していません)

### 2 文化

- **マルセン文化教室**

(新型コロナウイルス感染拡大のため実施していません)

## 第4章 広報啓発育成事業

競技スポーツ及び芸術性の高い音楽・演劇等の観賞の機会の提供を通じて、スポーツ・文化の振興発展に努めております。

### 1 啓発育成事業

#### ア チケットプレゼント

##### ① スポーツ関係

###### ◎ Vリーグ観戦チケット(岡山シーガルズホームゲーム)

- 期 日：令和3年10月30日(土) VS 東レアローズ (応募数99)
- 期 日：令和3年10月31日(日) VS 東レアローズ (応募数75)
- 会 場：ジップアリーナ岡山 ● 招待者：各15名 30名 (応募者数174名)
- 期 日：令和4年2月12日(土) VS 久光スプリングス (応募数39)
- 期 日：令和4年2月13日(日) VS 久光スプリングス (応募数32)
- 会 場：ジップアリーナ岡山 ● 招待者：各15名 30名 (応募者数71名)

###### ◎ Tリーグ観戦チケット(岡山リベッツホームゲーム)

- 期 日：令和4年1月8日(土) VS TT彩たま (応募数57)
- 期 日：令和4年1月9日(日) VS KM東京 (応募数65)
- 会 場：倉敷市福田公園体育館 ● 招待者：各20名 40名 (応募者数122名)

##### ② 文化関係

###### ◎ 「ねないこだれだ」誕生50周年記念 せなけいこ展

- 期 日：令和3年4月2日(金)～5月9日(日) ● 会 場：岡山県立美術館
- 招待者：50名 (応募者数180名)

###### ◎ いのちの停車場

- 期 日：令和3年5月21日(金)～
- 会 場：県下4館(岡山メルパ、イオンシネマ、TOHOシネマ、MOVIX倉敷)
- 招待者：110名(10名) (応募者数251名)

###### ◎ 第76回春の院展倉敷展

- 期 日：令和3年7月3日(土)～7月11日(日) ● 会 場：倉敷市立美術館
- 招待者：50名(20名) (応募者数71名)

###### ◎ ヨーロッパ絵画400年の旅「珠玉の東京富士美術館コレクション」

- 期 日：令和3年7月9日(金)～8月29日(日) ● 会 場：岡山県立美術館
- 招待者：50名 (応募者数160名)

###### ◎ 連載完結記念「約束のネバーランド展」

- 期 日：令和3年7月3日(土)～7月25日(日) ● 会 場：おかやま未来ホール
- 招待者：56名(一般50小中6) (応募者数一般57名小中6名)

###### ◎ 第72回岡山県美術展覧会

- 期 日：【一期】令和3年9月8日(水)～9月12日(日)  
【二期】令和3年9月15日(水)～9月19日(日)
- 会 場：岡山県立美術館、岡山県天神山文化プラザ ● 招待者：70名 (応募者数235名)

###### ◎ 岡山シンフォニーホール開館30周年記念「スペシャルガラコンサート」

- 期 日：令和3年9月12日(日) ● 会 場：岡山シンフォニーホール
- 招待者：50名 (応募者数141名)

## 第4章 広報啓発育成事業

### ◎ 大原美術館入館券

- 期 日：令和3年9月29日(水)～令和4年3月31日(木)
- 会 場：大原美術館本館・工芸・東洋館
- 招待者：350名 (応募者数392名)

### ◎ 第62回岡山日本舞踊協会公演

- 期 日：令和3年11月14日(日)
- 会 場：岡山市民会館
- 招待者：30名 (応募者数38名)

### ◎ オペラ「森は生きている」

- 期 日：令和3年12月25日(土)
- 会 場：岡山市立市民文化ホール
- 招待者：20名 (応募者数54名)

### ◎ 再興第106回日本美術院展覧会岡山展

- 期 日：令和4年1月2日(日)～1月16日(日)
- 会 場：天満屋岡山店葦川会館
- 招待者：150名 (応募者数306名)

### ◎ 倉敷のヴィルトゥオーゾVol7

#### 「4人のヴァイオリニストの饗宴」

- 期 日：令和4年3月5日(土)
- 会 場：倉敷市芸文館ホール
- 招待者：30名 (新型コロナウイルス感染拡大のため中止)

### ◎ 吉田兄弟「三味線だけの世界」

- 期 日：令和4年3月13日(日)
- 会 場：倉敷市芸文館ホール
- 招待者：30名 (新型コロナウイルス感染拡大のため中止)

### ◎ 岡山フィルハーモニック管弦楽団第71回定期演奏会

- 期 日：令和4年3月13日(日)
- 招待者：20名 (応募者数160名)

### ㊦ ホームページ・Facebookを通じた広報

### ㊧ 広報誌「マルセン」18号の発刊

### ㊨ 活動助成団体によるラジオ番組出演(活動状況報告)

#### ◎ RSKラジオ「おかやま元気応援団! 2021」

「表町LIVE あもーれ!マッターリノ」の中、13時～16時30分の中で10分程度放送

パーソナリティ 火：奥富亮子アナ 水：奥富亮子アナ 木：竹内大樹アナ

坂本大輔アナ 多賀公人アナ 杉澤 真アナ

- 期 間：令和3年12月14日(火)～令和4年1月19日(水)
- 出演団体：スポーツ関係 7団体 文化関係 15団体(文化財修繕1含む)

## 2 協賛・後援事業

### ㊦ スポーツ関係

#### ◎ OHK岡山県学童陸上フェスティバル2021

- 主 催：岡山放送(株)
- 期 日：令和3年7月17日(土)
- 会 場：岡山県陸上競技場「シティライトスタジアム」
- 参加数：354名 ● 協賛金：200千円



## 第4章 広報啓発育成事業

### ◎森口祐子ジュニアゴルフ教室 in 岡山

- 主 催：岡山放送(株)
- 期 日：令和3年8月20日(金)
- 会 場：東児が丘マリンヒルズカントリークラブ
- 参加数：25名 ●協賛額：100千円



### ◎森口祐子シニアゴルフ教室 in 岡山

- 主 催：岡山放送(株)
- 期 日：令和3年12月8日(水)
- 会 場：後楽ゴルフ倶楽部
- 参加数：30名 ●協賛額：100千円



### ◎第40回山陽女子ロードレース大会

- 主 催：(株)山陽新聞社 他 主管 岡山陸上競技協会
- 期 日：令和3年12月19日(日)
- 会 場：岡山市内(岡山県陸上競技場出発)
- 参加数：266名 ●協賛額：1,100千円



## ①文化関係

### ◎倉魂!「高校生コミック・イラスト+現代アートコンクール2021」

- 主 催：倉敷芸術科学大学
- 期 日：令和3年6月1日(火)～令和4年3月31日(木)
- 会 場：倉敷芸術科学大学及び関係施設
- 参加数：(出点数338品) ●協賛額：100千円



めがかったね  
滋賀県立栗東高校田村美尋

### ◎ヨーロッパ絵画400年の旅

- 主 催：RSK山陽放送(株)
- 期 日：令和3年7月9日(金)～令和3年8月29日(日)
- 会 場：岡山県立美術館
- 参加数：(推定動員数)4万人 ●協賛額：財団名義後援



### ◎第72回岡山県美術展覧会

- 主 催：岡山県、山陽新聞社、おかやま県民文化祭実行委員会
- 期 日：令和3年9月8日(水)～令和3年10月4日(月)
- 会 場：岡山県立美術館、岡山県天神山文化ホール、津山市立文化展示ホール
- 出点数：2605点(一般応募2282点 招待等323点)
- 参加数：6226名(岡山会場5088名 津山会場1138名)
- 協賛額：330千円



### ◎第三回紅梅忌

- 主 催：NPO法人永瀬清子生家保存会
- 期 日：令和4年2月20日(日) ●会 場：詩人永瀬清子生家
- 参加数：60名 ●協賛額：90千円



### ◎めざましクラシック in 岡山

- 主 催：岡山放送(株)
- 期 日：令和4年3月5日(土) ●会 場：岡山市民会館
- 参加数：1527名 ●協賛額：200千円

(写真提供：各主催者)

## (II)財団の活動

### 法人管理 .....

#### ① 会議等

##### ● 評議員会

(1) 定時評議員会(書面) 令和3年6月28日

- ① 令和2年度事業報告及び収支決算承認の件
- ② 令和3年度収支予算補正承認の件
- ③～⑫ 評議員選任の件
- ⑬～⑳ 役員選任の件

(2) 臨時第1回評議員会(書面) 令和4年2月7日

- ① 評議員の辞任に伴う補欠候補の選任する件

(3) 臨時第2回評議員会 令和4年3月24日(木)

- ① 令和3年度収支予算(補正)の件
- ② 令和4年度事業計画及び収支予算承認の件

##### ● 理事会

(1) 定時第1回理事会(書面) 令和3年6月10日

- ① 令和2年度収支予算補正承認の件
- ② 令和2年度事業報告及び収支決算承認の件
- ③ 令和3年度協賛事業決定承認の件
- ④ 令和3年度収支予算補正承認の件
- ⑤ 桑田評議員欠員に伴う後任候補者承認の件
- ⑥ 書面による定時評議員会の決議事項等(提案)決定の件

(2) 臨時第1回理事会(書面) 令和3年7月6日

- ① 理事長選定の件
- ② 常務理事選定の件
- ③ 協賛事業(第72回岡山県美術展覧会)決定承認の件

(3) 臨時第2回理事会(書面) 令和3年9月6日

- ① 第18回マルセン賞決定承認の件

(4) 臨時第3回理事会(書面) 令和4年3月7日

- ① 臨時第2回評議員会開催の件

(5) 定時第2回理事会 令和4年3月24日(木)

- ① 令和3年度収支予算(補正)承認の件
- ② 令和4年度事業計画承認の件
- ③ 令和4年度収支予算承認の件
- ④ 令和4年度スポーツ・文化活動助成事業等承認の件

- ⑤就業規則の一部を改正する件
- ⑥育児・介護休暇等に関する規則の全部改正する件
- ⑦関係書類の備置き期間及び保存期間に関する規則制定の件
- ⑧任期満了に伴う顧問選任の件
- ⑨令和4年度臨時第1回評議員会開催の件

● **監 査** 令和3年5月26日(水)

● **選考委員会**

(1)臨時第1回委員会(書面) 令和3年5月26日

- ①活動助成事業(文化財修繕)助成選考の件(再協議)
- ②倉魂! 高校生コミックイラストコンクール2021 協賛選考の件
- ③第三回紅梅忌協賛選考の件

(2)臨時第2回委員会(書面) 令和3年6月21日

- ①協賛(岡山県美術展覧会協賛協力)選考の件

(3)定時第1回委員会(定時) 令和3年7月5日(月)

- ①第18回マルセン賞候補者選考の件

(4)定時第2回委員会 令和4年2月22日(火)

- ①令和4年度活動助成事業及び協賛事業選考の件

# お知らせ

## マルセンスポーツ・文化活動助成事業について

当財団では、スポーツ活動及び文化活動(文化財補修事業を含む)にかかる助成事業を毎年実施しております。

詳細(募集要項)については、「財団ホームページ」及び11月初旬、生涯学習施設に配付する「募集のお知らせ」にてご確認ください。

### 記

#### 1 助成対象活動

- ☐Aスポーツ活動(県民の健康増進・競技力の向上を目的としているもの。)
- ☐B文化活動(豊かな心の形成(文化芸能・伝統文化・地域文化の振興等)を目的としているもの。)
- ☐C文化財補修活動(縣市町村指定の文化財の緊急補修を要するもの。)

#### 2 募集期間

毎年11月15日から翌年1月20日(期日が土・日曜日の場合は、翌月曜日)  
但し、上記☐Cについては、随時。

#### 3 助成額

10万円

ただし、文化財の補修等に係る活動については、その都度定める。

#### 4 助成金交付決定の時期 3月下旬

#### 5 審査基準

- ・活動の目的及び内容が当財団の助成目的に沿ったものであること。
- ・活動内容が具体的であるもの。
- ・活動の参加に制限がなく、誰でも参加できるものであること。
- ・概ね1年以上の活動実績があること。
- ・助成金の使途が適切であり、助成の緊要度が認められること。
- ・岡山県内で行われる活動であり、岡山県内に所在する団体・居住する個人が実施すること。

#### 6 留意事項

- ・助成金は、自己又は構成員へ支出する報酬・旅費等及び組織の維持費には充当できません。
- ・反社会的勢力と関係のある団体に該当する場合は、対象となりません。
- ・営利を目的とする活動は、対象となりません。
- ・その他、助成規程・助成事業実施基準をご確認ください。

#### 7 申請書への添付書類(全て写しで可)

- ・組織の設置規程(規約等)
- ・昨年度の決算書、パンフレット、当該年度の事業計画(申請書に記載)
- ・助成審査前確認シート(様式2号)

#### 8 その他

- ・申請書記載内容については、記載例(申請書裏頁)を参照のうえ、作成してください。事業計画欄に団体設置の目的、事業の目標、苦慮している点、成果目標、達成に向けての事業計画に区分し600字以内で簡潔に記載してください。

助成事業申請書等の入手は、財団ホームページから関係申請書をダウンロードしてください。インターネット環境がない場合、財団にご連絡ください。(086-800-0077)

- ・連続しての助成は原則行わないが、実施事業内容の必要性から、複数連続しての助成を行う。(令和3年度から実施)

令和 年度 スポーツ・文化活動	<b>助成事業申請書</b>		受付日			
公益財団法人マルセンスポーツ・文化振興財団			受付番号			
<p>貴財団の助成を受けるため下記の通り申請いたし、提供に加え財団役員会又は関係行政機関に開示する等にて公表される場合があることに同意すると共に、助成金の交付条件である①助成事業に採用された場合に活動報告書を提出することのいずれかでもあった場合、助成金交付の取消・返金を求められること</p>			<p>郵便物の送付先 団体宛の住所の場合、その住所先団体名も記載してください 個人宅の宛名の場合、そのお名前も記載してください</p>			
団体名 (フリガナ) マルマルチョウシヨウネンヤキウクラブ 〇〇町少年野球クラブ	構成人数 35人	所在地 (市区町村のみ) 岡山市北区	代表者名又は個人名 (フリガナ) オカヤマ タロウ 監督 岡山 太郎	印		
住所 (連絡先) 〒 700-0023 岡山市北区駅前町〇-〇-〇 氏名もしくは、団体名 (〇〇様方)	担当者 同上 クラシキ ハナコ 会計 倉敷 花子		*該当する場合は〇をつけてください。			
(昼間に連絡可能なもの) Tel 086 〇〇 〇〇×× Fax なし	メールアドレス marusen@yahoo.co.jp	携帯 090 - 〇〇〇〇 - 〇〇××	※担当者のものをご記入ください			
申請区分 大分類( 1 競技スポーツ ) 小分類( 軟式野球 )	実施時期 年度内の実施時期を記載してください。	実施場所	申請について質問させていただける方 平日昼間連絡できる電話番号・もしくはメール・ファックス宛名名称も記載してください。			
活動名 別紙 スポーツ・文化活動一覧から選んでください ※大分類は太字部分	第〇〇回 〇〇町学童親善野球大会		助成を受ける対象の活動名 事業内容や特徴が一目でわかる名称が望ましい。			
助成を受けての事業計画 (600字以内)	<p>設置目的： 苦慮している点： 成果目標： 達成に向けての事業計画：</p> <p>●事業計画欄には設置目的、苦慮している点、成果目標、達成に向けての事業計画に区分し、簡潔に600字以内で記載してください。(別添参照は不可) ●過去に助成を受けたことのある団体等は、成果目標に達していない(改善すべき)点をより簡潔に記載してください。複数年実施の場合は事業計画欄に記入(原則、単年度実施) ※使用フォントはポイント10.5以下にしないでください。</p>					
助成を受けた際の財団名公表の方法	チラシ・ポスター・ホームページでの公表 大会当日のアナウンス。要項への記載等					
過去実績	<p>※ 貴団体の設立時期、構成人数、活動内容等(1年以上の活動実績がなければ申請できません) (財団HP「助成事業実施基準」1参照)</p> <p>10万円以下の希望額を記入してください。 ※ 助成額は、申請された内容、規模等を審査して決定しますので、申請額と異なる場合があります。</p>					
予定事業収支計画	収入の部	項目	金額(円)	項目	金額(円)	内容
	支出の部	項目	金額(円)	項目	金額(円)	内容
備考	※年間個人負担額 5,000 円		(※ 130,000) 活動助成金充当額合計			
他助成等を受けていますか?		はい	いいえ	〇〇会	[受の場合] 千円	
他助成等の申請予定はありますか?		はい	いいえ	[受の場合] 千円		
過去に当財団の助成を受けましたか?		はい	いいえ	平・令	年度	新

- 当財団の助成金を充当する項目に ※ を記入してください。
- 備品等を財団の助成金で購入希望の場合、購入予定価格のわかる書類を添付してください。(見積り・カタログ等のコピー等。個別に記載すること。)
- 申請の内容が通年(1年間)に係る事業の場合は、年間予算額を、特定の期間の事業の場合にはその事業に係る予算額を記入してください。
- 収支計画の基となった、昨年収支実績もしくは事業収支を添付してください。
- 申請に当たっては「別紙のとおり」等と省略せず、簡潔にまとめて記載してください。

## 事業の記録

### 1 助成の記録

#### ●第17回 交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月日	区分	予算	応募数	助成数	助成額		
R2.10.15 (20)	スポーツ	2,051千円	14件	3件	300,000円	合計	9件 890,340円
	文化		37件	6件	590,340円		累計

#### ●第16回 交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月日	区分	予算	応募数	助成数	助成額		
R1.11.25 (19)	スポーツ	183万円	15件	8件	779,766円	合計	19件 1,829,766円
	文化		28件	11件	1,050,000円		累計

#### ●第15回 交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月日	区分	予算	応募数	助成数	助成額		
30.10.23 (18)	スポーツ	204.3万円	15件	10件	953,000円	合計	21件 2,043,000円
	文化		28件	11件	1,090,000円		累計

#### ●第14回 交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月日	区分	予算	応募数	助成数	助成額		
29.8.28 (17)	スポーツ	200万円	22件	9件	900,000円	合計	20件 2,000,000円
	文化		37件	11件	1,100,000円		累計

#### ●第13回 交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月日	区分	予算	応募数	助成数	助成額		
28.11.4 (16)	スポーツ	208.9万円	20件	9件	851,000円	合計	22件 2,089,006円
	文化		52件	13件	1,238,006円		累計

#### ●第12回 交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月日	区分	予算	応募数	助成数	助成額		
27.8.26 (15)	スポーツ	206.8万円	15件	7件	688,020円	合計	21件 2,067,650円
	文化		66件	14件	1,379,630円 (うち1件辞退)		累計

※文化のうち1件中止

#### ●第11回 交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月日	区分	予算	応募数	助成数	助成額		
26.8.7 (14)	スポーツ	120万円	21件	12件	1,119,000円	合計	26件 2,497,000円
	文化	130万円	57件	14件	1,378,000円		累計

#### ●第10回 交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月日	区分	予算	応募数	助成数	助成額		
25.10.24 (13)	スポーツ	100万円	18件	13件	1,300,000円	合計	30件 3,000,000円
	文化	100万円	57件	17件	1,700,000円		累計

#### ●第9回 交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月日	区分	予算	応募数	助成数	助成額		
24.8.27 (12)	スポーツ	100万円	24件	10件	970,000円	合計	25件 2,670,000円
	文化	100万円	56件	14件	1,400,000円		累計

美作国建国1300年記念事業実行委員会 30万円

#### ●第8回 交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月日	区分	予算	応募数	助成数	助成額		
23.7.12 (11)	スポーツ	100万円	25件	10件	986,000円	合計	21件 2,011,628円
	文化	100万円	46件	11件	1,025,628円		累計

## ●第7回 交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月日	区分	予算	応募数	助成数	助成額	
22.7.5 (10)	スポーツ	100万円	11件	8件	717,020円	第25回国民文化祭おかやま2010 100万円
	文化	100万円	43件	13件	1,260,000円	合計 22件 2,977,020円 累計 150件 19,029,685円

## ●第6回 交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月日	区分	予算	応募数	助成数	助成額	
21.7.27 (09)	スポーツ	100万円	19件	10件	959,115円	第25回国民文化祭おかやま2010 100万円
	文化	100万円	42件	14件	1,299,000円	合計 25件 3,258,115円 累計 128件 16,052,665円

## ●第5回 交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月日	区分	予算	応募数	助成数	助成額	
20.7.29 (08)	スポーツ	100万円	34件	10件	996,410円	県立総社南高等学校ダンス部保護者会 100万円
	文化	100万円	45件	10件	1,000,000円	合計 21件 2,996,410円 累計 103件 12,794,550円

## ●第4回 交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月日	区分	予算	応募数	助成数	助成額	
19.7.24 (07)	スポーツ	100万円	31件	10件	964,500円	合計 21件 1,994,500円
	文化	100万円	53件	11件	1,030,000円	累計 82件 9,798,140円

## ●第3回 交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月日	区分	予算	応募数	助成数	助成額	
18.7.21 (06)	スポーツ	100万円	36件	10件	970,000円	合計 20件 1,962,000円
	文化	100万円	27件	10件	992,000円	累計 61件 7,803,640円

## ●第2回交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月日	区分	予算	応募数	助成数	助成額	
17.8.3 (05)	スポーツ	100万円	34件	10件	988,640円	晴れの国おかやま国体 100万円
	文化	100万円	24件	10件	1,000,000円	合計 21件 2,988,640円 累計 41件 5,841,640円

## ●第1回 交付式(ホテルグランヴィア岡山)

月日	区分	予算	応募数	助成数	助成額	
16.12.14 (04)	スポーツ	100万円	31件	10件	1,000,000円	晴れの国おかやま国体 100万円
	文化	100万円	15件	9件	853,000円	合計 20件 2,853,000円

## 2 表彰の記録

## ●第17回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月日	区分	賞	氏名	種別
R2.10.15 (20)	スポーツ	大賞	波野 日向子	球技 ゴルフ
		賞	井狩 裕貴 岡山県立井原高等学校男子新体操部 岡山県立岡山工業高等学校男子弓道部 就実高等学校女子バレーボール部 前田 穂南	水泳 競泳(個人メドレー) 体操 新体操 射的 弓道 球技 バレーボール 陸上競技 長距離(マラソン)
	文化	特別賞	伊藤 宏恵 花柳 大日翠(黒住倫代)	音楽 声楽(メソソプラノ) 伝統芸能 日本舞踊
		賞	松山踊り保存会 村中 李衣(高橋久子)	伝統芸能 無形民俗文化財 文芸 小説・物語

## 事業の記録

## ●第16回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月日	区分	賞	氏名	種別
R1.11.25 (19)	スポーツ	特別賞	平林金属男子ソフトボールクラブ	球技 ソフトボール
		賞	中尾 駿一 長迫 吉拓 西崎 純郎 フィレモン・キブラガット 山根 美千義	水泳 競泳(自由形) 自転車 BMX アニマル 馬術 陸上競技 競走(障害) ウォーター カヌー
	文化	特別賞	黒井 千左 森野 美咲	美術 陶芸(虫明焼) 音楽 声楽(ソプラノ)
		賞	秋田 美鈴 大森 一樹 備中神楽北山社 藤川 翠香	美術 彫刻(塑像) 総合芸術 パレエ 伝統芸能 舞踊(神楽) 美術 書(かな)

## ●第15回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月日	区分	賞	氏名	種別
30.10.23 (18)	スポーツ	栄誉大賞	新田 佳浩	スキー クロスカントリー
		賞	創志学園高等学校女子ソフトボール部 福岡 珠緒 森川 朋哉	球技 ソフトボール アニマル 馬術 パワー 重量挙げ
	文化	大賞	金重 有邦 菅井 竜也	美術 陶芸(備前焼) 伝統文化 将棋
		賞	内山 詠美子 高月 國光 竹田喜之助顕彰会	音楽 打楽器(マリンバ) 美術 工芸(木工芸) 総合芸能 人形劇

## ●第14回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月日	区分	賞	氏名	種別
29.8.28 (17)	スポーツ	特別賞	佐藤 友祈	陸上競技 競走(車いす)
		賞	岡田 直也 倉敷高等学校陸上競技部 第71回国民体育大会弓道競技成年男子岡山県選抜 森定 照広	射的 ライフル射撃 陸上競技 駅伝 射的 弓道 陸上競技 指導者
	文化	大賞	難波 滋 森 陶岳	美術 洋画 美術 陶芸(備前焼)
		賞	吉備神楽社 木村 善明	無形民俗文化財 伝統芸能 音楽 声楽(バス・バリトン)

## ●第13回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月日	区分	賞	氏名	種別
28.11.4 (16)	スポーツ	賞	梅木 真美 関西高等学校体操競技部 齋藤 愛美 佐藤 友祈	格闘技 柔道 体操 体操競技 陸上競技 競走 車いす陸上競技 競走(T52クラス)
		大賞	高木 聖雨	美術 書道
	文化	特別賞	島村 光 森山 知己	美術 陶芸(備前焼) 美術 日本画
		賞	小倉 綾乃 玉置 里美 寺坂 昌三	音楽 リード楽器(ハーモニカ) 美術 日本画 美術 書道

## ●第12回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月日	区分	賞	氏名	種別
27.8.26 (15)	スポーツ	賞	荒島 夕理	陸上競技
			井上 全悠	卓球競技
			原田 裕成	自転車競技
			日本 雄也	水泳競技
			丸本 大翔	ウェイトリフティング競技
	文化	大賞	隠崎 隆一	美術 陶芸(備前焼)
		賞	粟利郷太刀踊保存会	無形民俗文化財 伝統芸能
			小野 耕石	美術 版画
		河本 昭政	美術 洋画	
		藤本 理恵子	美術 日本画	
		森上 光月	美術 書道	
		守屋 剛志	音楽 ヴァイオリン	

## ●第11回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月日	区分	賞	氏名	種別
26.8.7 (14)	スポーツ	賞	小川 晃平	体操競技 新体操
			IPU環太平洋大学女子柔道部	柔道競技
			吉備国際大学女子サッカー部	サッカー競技
			佐々木 美行	スケート競技フィギュアの指導
			野上 竜太	自転車競技
	文化	特別賞	佐々木 英代	音楽 声楽
		賞	小出 公大	郷土史
			須本 雅子	美術 染織
		藤原 洋次郎	美術 現代アート	
		横仙歌舞伎保存会	無形民俗文化財 伝統芸能	

## ●第10回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月日	区分	賞	氏名	種別
25.10.24 (13)	スポーツ	大賞	荒木 絵里香	バレーボール競技
			福元 美穂	サッカー競技
			宮間 あや	サッカー競技
			清水 聡	ボクシング競技
			山口 舞	バレーボール競技
	文化	大賞	水戸岡 鋭治	美術デザイン
		特別賞	佐藤 常子	美術 染織
	賞		上田 久利	美術 彫刻
			岡山パッハカンタータ協会	音楽 合唱
			草間 喆雄	美術テキスタイル
			鴻八幡宮祭りばやし保存会	無形民俗文化財 伝統芸能
			難波 由城雄	美術 写真

## ●第9回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月日	区分	賞	氏名	種別
24.8.27 (12)	スポーツ	特別賞	福元 美穂	サッカー競技
			宮間 あや	サッカー競技
	賞		奥村 諭志	自転車競技
			勝又 雅弘	陸上競技の振興
			田中 太郎	ウェイトリフティング競技
	文化	特別賞	小谷 眞三	美術 工芸(ガラス)
		賞	森川 星葉	美術 書道
			池上 わかな	美術 洋画
		作元 朋子	美術 陶芸	
		榎木 和敬	音楽 声楽	
		桃太郎少年合唱団	音楽 合唱	

## 事業の記録

## ●第8回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月日	区分	賞	氏名	種別
23.7.21 (11)	スポーツ	大賞	該当者なし	
		賞	小野 陽平 川口 敬二 興譲館高等学校陸上競技部	テニス競技 自転車競技の指導 陸上競技 空手道競技
			永木 伸児 中野 真奈美 藤田 健児	サッカー競技 ボクシング競技
	文化	大賞	重松 清	文芸 小説
		賞	澤田 虚遊 宮内踊保存会	美術 書道 無形民俗文化財 伝統芸能
	特別賞	天満屋女子陸上競技部	陸上競技	

## ●第7回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月日	区分	賞	氏名	種別	
22.7.5 (10)	スポーツ	栄誉大賞	高橋 大輔	スケート競技 フィギュア	
		賞	大賞	新田 佳浩	スキー競技 クロスカンントリー
			井上 正 県立玉野光南高等学校陸上競技部 皇后杯第28回全国都道府県対抗女子駅伝 岡山県チーム	新体操競技の指導 陸上競技 陸上競技	
	文化	大賞	井手 康人	美術 日本画	
		賞	高田神社横野獅子舞保存会 諸星 美喜	無形民俗文化財 伝統芸能 美術 日本画	

## ●第6回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月日	区分	賞	氏名	種別
21.7.27 (09)	スポーツ	大賞	該当者なし	
		賞	岡山県作陽高等学校ゴルフ部	ゴルフ競技
			木村 禎宏 山陽女子高等学校 体操部 平林金属男子ソフトボールクラブ	車いすテニス競技 体操競技 ソフトボール競技
	文化	大賞	高原 洋一	美術 洋画 版画
		賞	大島の傘踊り保存会 片山 康之	無形民俗文化財 伝統芸能 美術 彫刻

## ●第5回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月日	区分	賞	氏名	種別
20.7.29 (08)	スポーツ	大賞	天満屋女子陸上競技部	陸上競技
		賞	県立新見高等学校ソフトボール部	ソフトボール競技
			県立新見高等学校軟式野球部 福元 美穂 宮間 あや	軟式野球競技 サッカー競技 GK サッカー競技 MF
	文化	大賞	該当者なし	
		賞	井手 康人 小川 尊一 神代郷土民謡保存会 津山市立北陵中学校吹奏楽部 明誠学院高等学校書道部	美術 日本画 美術 洋画 無形民俗文化財 伝統芸能 音楽 吹奏楽 美術 書道

## ●第4回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月日	区分	賞	氏名	種別
19.7.24 (07)	スポーツ	大賞	該当者なし	
		賞	麻生 薫 岡山県作陽高等学校サッカー部	ハンドボール競技の指導 サッカー競技
			岡山湯郷Belle 長田 京大 牧野 吉伸	サッカー競技 新体操競技の指導 ウエイトリフティング競技の指導
	文化	大賞	山口 松太	工芸 漆芸
		賞	多胡 昭彦 田丸 稔 宮尾 昌宏	天文学 美術 彫刻 工芸 陶芸

## ●第3回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月日	区分	賞	氏名	種別
18.7.21 (06)	スポーツ	大賞	高橋 大輔	スケート競技フィギュア
		賞	楢村 正明	ソフトテニス競技の指導
			古川 興幸 森政 芳寿	レスリング競技の指導 陸上競技の指導
	文化	大賞	あさの あつこ	文芸 児童文学
		賞	川島 基	音楽 ピアノ
			難波 滋 福石神楽団	美術 洋画 無形民俗文化財 伝統芸能
特別賞	岡山県剣道連盟 岡山県山岳連盟 岡山シーガルス 関西高等学校ボート部	剣道競技 山岳競技 バレーボール競技 ボート競技		

## ●第2回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月日	区分	賞	氏名	種別
17.8.3 (05)	スポーツ	大賞	水島 寿思	体操競技
		賞	石本 直樹	ベンチプレス競技
			諸見里 しのぶ 横山 純子	ゴルフ競技 陸上競技の指導
	文化	大賞	小川 洋子	文芸 小説
		賞	石田 宗之 はやし田植え保存会 濱坂 渉	美術 洋画 無形民俗文化財 伝統芸能 美術 彫刻

## ●第1回 贈呈式(ホテルグランヴィア岡山)

月日	区分	賞	氏名	種別
16.12.14 (04)	スポーツ	大賞	武富 豊	陸上競技の指導
		賞	土井 美智江	水泳競技(マスターズ)
			藤原 佳市 柳井 清志	体操競技の指導 ソフトボール競技の指導
	文化	大賞	高橋 秀	現代美術
		賞	栗井春日歌舞伎保存会 岡山フィルハーモニック管弦楽団 松本 和将	無形民俗文化財 伝統芸能 音楽 管弦楽 音楽 ピアノ

# 事業の記録

## 3 イベントの記録(協賛を含む)

年度	区分	イベント名	実施日	応募数	決定数	金額
R2 (20)	スポーツ	支援事業 岡山リベッツ青春ドリームマッチ支援 (岡山武道館)	R2.9.29	—	—	100千円
		協賛 森口祐子ジュニアゴルフ教室 (東児が丘マリンヒルズゴルフクラブ) 主催 岡山放送㈱	R2.8.21	—	—	100千円
		森口祐子シニアゴルフ教室 (後楽ゴルフ倶楽部) 主催 岡山放送㈱	R2.12.9	—	—	200千円
		第39回山陽女子ロードレース (岡山市内) 主催 山陽新聞社 主管 岡山陸上競技協会	R2.12.20	—	—	1,100千円
		晴れの国おかやま 24時間100キロ歩行2020 (岡山市～備前市) 主催 同実行委員会	R2.5.3～5.4	中止	—	—
		チケットプレゼント Vリーグ観戦チケット (岡山シーガルズホームゲーム) ・VS NEC レッドロケッツ (新型コロナウイルス中止) ・VS 日立リヴァーレ (新型コロナウイルス中止) ・VS 東レアローズ ・VS PFU ブルーキャップ	R3.1.9 (中止) R3.1.10 (中止) R3.1.16 R3.1.17	160	30	105千円
	文化	協賛 倉魂!「高校生コミック・イラストコンクール2020」 主催 倉敷芸術科学大学	R2.6.1～R3.3.31	—	—	100千円
		マイセン動物園展 主催 岡山放送㈱	R2.12.4～R3.1.31	—	—	200千円
		旧閑谷学校創学350年記念事業 市民ミュージカル・ファンタジー 「閑谷の森の論語キッズ」(備前市市民センターホール) 主催 同実行委員会	R2.12.20	—	—	200千円
		誰も知っているのに、誰も知らない岡山の文化ライブトークセッション 2021 (おかやま未来ホール) 主催 おかやま歴史文化伝承委員会	R3.2.16	中止	—	—
		チケットプレゼント 第75回春の院展 (倉敷市立美術館)	R2.7.4～12	119	50 (20)	18千円
		The 備前 土の炎から生まれた造形美 (岡山県立美術館)	R2.10.10～11.8	64	50	21千円
		白馬のゆくえ 近代日本洋画の黎明 (高梁市立成羽美術館)	R2.9.5～11.29	36	20	16千円
		第67回日本伝統工芸展岡山展 (岡山県立美術館)	R2.11.13～11.29	83	50	23千円
		マイセン動物園展 (岡山県立美術館)	R2.12.5～R3.1.31	100	100	81千円
		岡山フィルハーモニック管弦楽団特別演奏会 (岡山シンフォニーホール)	R2.12.6	121	30	99千円
		ホキ美術館名品展 (岡山シティミュージアム)	R2.12.18～R3.2.23	191	50	45千円
		再興第105回院展岡山展 (岡山天満屋)	R3.1.2～1.17	157	150	105千円
		岡山フィルハーモニック管弦楽団ニューイヤーコンサート (岡山シンフォニーホール)	R3.1.17	178	30	99千円
		天神日舞 (能楽堂ホール Tenjin9) ～世界に向けて～岡山の情景を音楽で語る旅 (岡山シンフォニーホール)	R3.1.30 R3.2.4	89 52	20 20	72千円 30千円
雪舟と玉堂ふたりの里帰り (岡山県立美術館)	R3.2.10～3.14	226	50	60千円		
スポーツ	マルセンスポーツ教室「ファジアーノ岡山サッカー教室」 後援 岡山市 講師 脇谷誠、山崎有斗、田中宏昌コーチ等 (ファジアーノ岡山) (イコットニコット屋上フットサルコート)	R1.11.23	33	30	63千円	
	チケットプレゼント 山陽新聞レディースカップ (東児が丘マリンヒルズGC)	R1.9.20～R1.9.22	293	200組 400	現物寄贈	
	Vリーグ観戦チケット (岡山シーガルズホームゲーム) ・VS 日立リヴァーレ ・VS デンソーエアリービーズ	R1.12.21 R1.12.22	192	各 50	225千円	
	協賛・名義後援 第38回山陽女子ロードレース (ハーフ、10Km) (山陽新聞社他 岡山市内)	R1.12.15	—	—	1,100千円	
R1 (19)	スポーツ	第4回おかやまスポーツフェスティバル	開催中止 (R2.3.8)	—	—	—
		マルセン文化教室 「第7回井手康人日本画教室」 後援 岡山県教育委員会、日本美術院 講師 井手康人 (同人) 藤田和美 (院友) (山陽新聞社カルチャープラザ 作品展示 倉敷市立美術館)	R1.6.22	26	26	130千円
		「大原美術館解説員に名画を学ぶ研修会」 講師 森川政典、岡崎翔太 (大原美術館本館、新児島館 (仮称)、語らい座大原本邸 他)	R1.11.2	47	28	65千円
	文化	「第8回井手康人日本画教室」 後援 岡山県教育委員会、日本美術院 講師 井手康人 (同人) (岡山県天神山文化プラザ 作品展示 天満屋岡山店・ICOTNICOT)	R1.12.22	30	30	138千円
		チケットプレゼント 第74回春の院展倉敷展 (倉敷市立美術館)	R1.6.29～7.7	85	50	30千円
		舞台「ペコロスの母に会いに行く」(岡山市民会館)	R1.10.2	151	15	現物寄贈
		岡山フィルハーモニック管弦楽団第62回定期演奏会 「ジャン・チャムル! 岡フィルと共演」(岡山シンフォニーホール)	R1.10.20	134	30	108千円
		東儀秀樹×古澤巖×coba コンサートツアー (岡山市民会館)	R1.12.9	240	15	105千円
		再興第104回院展岡山展 (天満屋岡山店葦川会館)	R2.1.2～1.15	334	140	105千円
		第33回倉敷音楽祭「倉敷のウィルトゥオーゾ vol5」(倉敷芸文館)	開催中止 (R2.3.15)	70	予定 30	—
		同「AUNJ クラシック・オーケストラ CONCERT2020」 ～THIS IS AUNJ!～ (倉敷芸文館)	開催中止 (R2.3.17)	74	予定 20	—
岡山フィルハーモニック管弦楽団第63回定期演奏会 「日本の音楽界の将来を担う若手音楽家が岡山に集合!」 ～奇跡の瞬間を見逃すな!～ (岡山シンフォニーホール)	開催中止 (R2.3.22)	80	予定 30	—		
協賛 倉魂!「高校生コミック・イラストコンクール2019」 (倉敷芸術科学大学 関係施設)	R1.6.1～R2.3.31	—	—	100千円		

年度	区分	イベント名	実施日	応募数	決定数	金額
R1 (19)	文化	「高橋秀・藤田桜-素敵なふたり」展(倉敷市立美術館)	R1.9.14～10.22	—	—	100千円
		表町・街なか美術館 きらぼしアート展(岡山市表町商店街一帯)	R1.9.27～10.3	—	—	100千円
30 (18)	スポーツ	マルセンスポーツ教室「岡山リベッツの卓球教室」 後援 岡山市 講師 上田仁・三部航平・有田洋巳選手、白神宏佑監督 (岡山リベッツ卓球スポーツ岡山店)	31.1.27	150	70 (午前・午後各35)	312千円
		チケットプレゼント 山陽新聞レディースカップ(東児が丘マリンヒルズGC)	30.9.14～30.9.16	293	200組400名	現物寄贈
		Vリーグ観戦チケット(岡山シーガルズホームゲーム) ・VS KOROBE アクアフェアリース ・VS トヨタ車体クインシーズ (ジップアリーナ岡山)	31.1.26 31.1.27	224	各30	135千円
		Tリーグ観戦チケット(岡山チベッツホームゲーム) ・VS KM 東京 ・VS TT 彩たま (岡山武道館)	31.2.16 31.2.17	426	各50	200千円
		協賛・後援 第37回山陽女子ロードレース大会 (山陽新聞社他 岡山市内)	30.12.23	—	—	1,080千円
		第3回おかやまスポーツフェスティバル(名義後援) (岡山県総合グラウンド、児島マリンプール)	31.3.3	—	—	—
30 (18)	文化	岡山県文化連盟「おかやま文化芸術アソシエイツ」(共催) ～おかやま子どもみらい塾 (大原美術館・倉敷市立黒崎中学校)	31.1.10 31.1.15	—	25	—
		マルセン文化教室「井手康人の日本画教室」 ・社会人対象(作品展示 倉敷市立美術館「春の院展会場」) ・中高生対象(作品展示 天満屋岡山店葦川会館「院展会場」) 後援 岡山県教育委員会 岡山市教育委員会 日本美術院「地域連携教育プログラム」 講師 井手康人(同人) 藤田和美(院友) beyond2020 認証事業 (岡山市北ふれあいセンター、山陽新聞社)	(社会人) 30.6.23 (中高生) 30.12.22	—	(社会人) 18 (中高生) 36	267千円
		チケットプレゼント 第73回春の院展倉敷展(倉敷市立美術館)	30.6.27～30.7.8	122	50	30千円
		ポーラ美術館コレクション「モネ、ルノワールからピカソまで」 (岡山県立美術館)	30.7.6～30.8.26	483	270	50千円
		松本和将の世界音楽遺産ドイツ・ロマン編～くららをめぐる～ (ルネスホール)	30.11.4	131	30	90千円
		ベートーベン「第九」演奏会(創立15周年記念事業) (岡山シンフォニーホール)	30.12.9	198	30	108千円
		再興第103回院展岡山展(天満屋岡山店葦川会館)	31.1.2～31.1.14	569	250	90千円
		秀桜基金留学賞の10年(岡山県立美術館)	31.1.18～31.2.24	70	50	25千円
		倉敷音楽祭「人形浄瑠璃～文楽～(倉敷市芸文館)	31.3.8	124	30	81千円
		同「倉敷のヴァルトゥオーゾ Vol 4 3大ピアノトリオを聞く!」 (倉敷市芸文館)	31.3.17	90	30	54千円
		協賛・後援 おかやま子どもみらい塾(協賛) (大原美術館・倉敷市立黒崎中学校)	31.1.10 31.1.15	—	—	100千円
		倉魂「高校生コミック・イラストコンクール2018」(名義後援) (倉敷芸術科学大学及び関係施設)	30.6.1～31.3.31	—	—	—
共通	RSK ラジオ「おかやま元気応援団! 2018」(構成通提供) 助成団体活動状況報告 20 団体	30.11.19～30.12.12	—	—	—	
29 (17)	スポーツ	マルセンスポーツ教室「岡山シーガルズのパレーボール教室」 後援 岡山市 講師 川畑愛希選手 檜崎慈恵選手 神田千絵コーチ (万成病院体育館(Mホール))	29.8.6	30	26	107千円
		チケットプレゼント 山陽新聞レディースカップ(東児が丘マリンヒルズGC)	29.9.15～29.9.17	315	200組400名	現物寄贈
		協賛 第27回全日本古希軟式野球大会岡山大会 (岡山県選層軟式野球連盟 倉敷市運動公園他7会場)	29.10.28～29.10.31	—	—	100千円
		第36回山陽女子ロードレース大会 (山陽新聞社他 岡山市内)	29.12.23	—	—	1,080千円
29 (17)	文化	岡山県文化連盟「おかやま文化芸術アソシエイツ」(共催) (旧文化のついで) 文化芸術交流実験室(奈義町伝統文化等研修施設)	30.1.8	—	35	100千円
		マルセン文化教室「井手康人の日本画教室」 ・社会人対象(作品展示 倉敷市立美術館「春の院展会場」) ・中高生対象(作品展示 天満屋岡山店葦川会館「院展会場」) 後援 岡山県教育委員会 岡山市教育委員会 日本美術院「地域連携教育プログラム」 講師 井手康人(同人) 藤田和美(院友) beyond2020 認証事業 (岡山県生涯学習センター美術教室)	(社会人) 29.6.11 (中高生) 29.12.24	—	(社会人) 23 (中高生) 27	199千円
		マルセン文化教室「白井洋輔氏とともに閑谷学校と津田永忠の事跡を巡る研修会」 講師 白井洋輔(備前ミュージアム館長) (和意谷池田家墓所 鏡の州 閑谷学校 田原井堰 石の懸樋 等)	29.10.28	38	30	172千円
		チケットプレゼント 第72回春の院展倉敷展(倉敷市立美術館)	29.6.28～29.7.9	30	30	18千円
		川島基ピアノリサイタル(岡山県立美術館ホール)	29.9.9	10	10	30千円
		再興第102回院展岡山展(天満屋岡山店葦川会館)	30.1.2～30.1.14	222	150	90千円
		備中温羅太鼓(総社市民会館)	30.2.8	59	10	25千円
		第32回倉敷音楽祭「倉敷のヴァルトゥオーゾ Vol 3」 ～倉敷ゆかりの若手プレーヤーによる室内楽コンサート～ (倉敷芸文館)	30.3.18	120	30	54千円

# 事業の記録

年度	区分	イベント名	実施日	応募数	決定数	金額
29 (17)	文化	協賛 日本工芸会中国支部創立60周年記念図録 (日本工芸会中国支部 天満屋岡山店 県立美術館)	29.5.24 ~ 29.6.25	—	—	300千円
		備前細工物「ぎのう・ぎょう・あした」 (備前細工物展実行委員会 備前ミュージアム)	29.6.29 ~ 29.9.3	—	—	300千円
		岡山女声合唱団「華」 日本のうた・こころのうた 20年のあゆみ記念コンサート (岡山女声合唱団「華」 岡山シンフォニーホール)	29.10.1	—	—	150千円
		岡山市民ミュージカル「オランダお伊ネあじさい物語」 (山陽放送(株)岡山シンフォニーホール)	29.11.19	—	—	100千円
		第9回全国高校生現代アートビエンナーレ〜絵画・イラスト〜 (倉敷芸術科学大学 倉敷市立美術館)	29.12.16 ~ 29.12.24	—	—	100千円
	共通	RSK ラジオ「おかやま元気応援団! 2017」(㈱成通提供) 助成団体活動状況報告 20 団体	29.10.16 ~ 29.11.8	—	—	—
28 (16)	スポーツ	マルセンソフトテニス教室 主管 岡山県高等学校体育連盟ソフトテニス専門部 後援 岡山県ソフトテニス連盟 講師 大庭彩加 (山陽新聞倉敷支社) 杉本 瞳 (職員) 深澤昭恵・森原可奈 (東芝姫路所属) (岡山県総合グラウンド内 南テニスコート)	28.6.18 28.6.26	—	18日 4校33名 26日 5校35名	265千円
		チケットプレゼント 山陽新聞レディースカップ (東児が丘マリンヒルズ GC)	28.9.16 ~ 18	410	200組 400名	現物寄贈
		協賛 第2回岡山県武道フェスタ (岡山県武道団体連合会 岡山武道館他)	28.12.4	—	—	200千円
		第35回山陽女子ロードレース大会 (岡山県体育協会 山陽新聞社他 岡山市内)	28.12.23	—	—	1,080千円
		日中友好卓球交流会 (瀬戸内日中友好卓球交流会 ねや卓球道場・坂出体育館)	29.3.26 ~ 29.4.1	—	—	100千円
		岡山県文化連盟・文化講演会(共催) 「文化のつどい」 「青木研岡山でスウィングする」4弦バンジョーの世界 (天神山文化プラザホール)	28.12.2	—	—	—
28 (16)	文化	マルセン文化教室「井手康人の日本画教室」 ・社会人対象 (作品展示 倉敷市立美術館「春の院展会場」) ・高校生対象 (作品展示 天満屋葦川開館「院展会場」) 後援 岡山県教育委員会 日本美術院「地域連携教育プログラム」 講師 井手康人(同人) 藤田和美(院友) (岡山県生涯学習センター美術教室)	28.6.3 28.12.23	—	(社会人) 24名 (高校生) 25名	297千円
		チケットプレゼント 川島基ピアノリサイタル (ルネスホール)	28.5.1	79組 157名	20組 40名	120千円
		チケットプレゼント 第71回春の院展倉敷展 (倉敷市立美術館)	28.6.29 ~ 7.10	120名	30名	現物寄附
		チケットプレゼント マイ・ハート in さん太 (山陽新聞社さん太ホール)	28.8.24	203名	100名	現物寄附
		チケットプレゼント 種まく旅人〜夢のつぎ木〜 (ロケ地: 赤磐市他 上映: 県下6映画館)	28.10.22 ~	381組 761名	100組 200名	200千円
		チケットプレゼント 再興第101回院展岡山会場 50 回記念展 (天満屋葦川会館)	29.1.2 ~ 15	334名	100名	60千円
		チケットプレゼント 第31回倉敷音楽祭 倉敷のヴィルトウォーゾ Vol.2 室内楽コンサート (倉敷芸文館)	29.3.18	143名	30名	54千円
		協賛 倉魂! 「高校生コミック・イラストコンクール 2016」 (倉敷芸術科学大学 倉敷市立美術館)	28.6.1 ~ 29.3.31	—	—	100千円
		岡山県演奏家協会生誕50周年を祝して 〜岡山と共に50年そして宙へ〜 (岡山県演奏家協会 岡山シンフォニーホール)	28.10.10	—	—	300千円
		岡山の美術特別企画「梅一輪 島村光 金重有邦 隠崎隆一展」 (岡山県立美術館)	29.2.1 ~ 29.3.12	—	—	300千円
共通	RSK ラジオ「おかやま元気応援団! 2016」(㈱成通提供) 助成団体活動状況報告 21 団体	28.11.14 ~ 12.27	—	—	—	
27 (15)	スポーツ	高体連ソフトテニス専門部強化事業に職員派遣 マルセン子どもスケート教室 共催 倉敷市スケート協会フィギュア部 後援 県教育委員会、倉敷市教育委員会、岡山県スケート連盟 ゲストスケーター無良崇人選手 (日本スケート特別強化選手 (洋菓子のヒロタ所属)) (ヘルスピア倉敷アイスアリーナ)	27.8.10 ~ 11 27.8.17 ~ 18	—	17日 49名 18日 39名	—
		プロバスケットボール試合 (共催) 「高松ファイブアローズ対金沢武士団」 (ジップアリーナ岡山 (岡山県立体育館))	28.3.19	—	—	378千円
		チケットプレゼント 山陽新聞レディースカップ (東児が丘マリンヒルズ GC)	27.9.19 ~ 20	530	200組 400名	現物寄贈
		第34回山陽女子ロードレース大会 (協賛) (岡山市内)	27.12.23	—	—	1,080千円
		岡山県文化連盟・文化講演会(文化のつどい)(名義共催) 「アート、文学、おかやまー私を育んだ岡山の文化」 講師 原田マハ (作家)	27.9.17	—	—	—
	チケットプレゼント フェルメール光の王国展 (岡山市シティミュージアム)	27.4.14 ~ 5.6	307	40組 80名	—	

年度	区分	イベント名	実施日	応募数	決定数	金額
27 (15)	文化	倉魂!高校生コミック・イラストコンクール 2015 (協賛) 主催 倉敷芸術科学大学 (倉敷市倉敷公民館 1F 展示室)	募集 27.6.1 ~ 27.8.31 展示 27.12.2 ~ 6	416 点 (168 校)	入選52点 うち20点受賞 (大賞等)	100 千円
		岡山カルチャーゾーン 30 周年記念事業 (協賛) 「岡山カルチャーゾーンの魅力」 (岡山県立博物館及び後楽園を中心としたカルチャーゾーン一帯)	27.7.16 ~ 9.13	—	入館者数 6,779名	100 千円
		岡山県文化連盟設立 10 周年記念×天神山文化プラザ開館 10 周年記念(協賛) 「オペラファンタジー“ヘルゼンとグレーテル”」 (岡山県天神山文化プラザホール)	27.10.31 27.11.1	—	参加者 1回 236名 2回 240名	—
		チケットプレゼント 再興第 100 回院展岡山展 (天満屋岡山店 6 階葦川会館)	28.1.2 ~ 1.17	458	100組 200名	現物寄贈
		チケットプレゼント 倉敷のヴィルトゥオーソ ピアノクインテット (倉敷市芸文館)	28.3.12	126	50組 100名	180 千円
共通		RSK ラジオ「おかやま元気応援団! 2015」(㈱成通提供) 助成団体活動状況報告 21 団体	27.9.28 ~ 12.14	—	—	—
スポーツ		第 10 回岡山中央スポーツ少年団ソフトボール交歓大会 (協賛)	26.4.13	—	—	10 千円
		第 30 回全国選抜フットサル大会 (協賛) (きびアリーナ)	26.9.13 ~ 15	—	—	100 千円
		マルセンバスケットボール教室 (共催) 主管 県中学生バスケット連盟 (倉敷市立東中学校体育館)	26.9.15	—	42	240 千円
		チケットプレゼント 山陽新聞レディースカップ (東児が丘マリンヒルズ GC)	26.9.20 ~ 21	278	190	現物寄贈
		プロバスケットボール試合 (共催) 「高松ファイアローズ対大阪エヴェッサ」 (備前市総合運動公園体育館)	26.11.2	—	—	378 千円
		チケットプレゼント (同)		11	8	現物寄贈
		第 33 回山陽女子ロードレース大会 (協賛) (岡山市内)	26.11.16	—	—	1,080 千円
26 (14)	文化	第 10 回沙美アートフェスト (協賛) (倉敷市沙美海岸 倉敷市立美術館)	26.5.10	—	—	100 千円
		チケットプレゼント 親子で学ぶてんまや水族館 「オーストラリアの海とグレートバリアリーフの世界」 (天満屋岡山店 6 階葦川会館)	26.8.6 ~ 25	188	50組 100名	—
		岡山県文化連盟・文化講演会「文化のつどい」(共催) 講演「音楽と私」講師 川島基氏 (東京音楽大学ピアノ科専任講師) 聞き手 西田多江 (フリーアナウンサー) (ルネスホール)	26.8.7	—	—	150 千円
		マルセン親子写真教室 (主催) 講師 難波由城雄氏 (第 10 回マルセン文化賞受賞者) (龍の森グリーンシャワーの森)	26.9.27	10 組	10組 22名	88 千円
		池田綱政公 300 年遠諱記念事業 (協賛) 特別展 護国山曹源寺〜岡山藩主池田氏菩提寺の至宝と文化〜 (岡山県立博物館)	26.10.10 ~ 11.16	—	—	300 千円
		倉魂!高校生コミック・イラストコンクール 2014 (協賛) 主催 倉敷芸術科学大学 (倉敷公民館)	26.11.26 ~ 30	—	—	100 千円
		チケットプレゼント 岡山フィルハーモニック管弦楽団第 46 回定期演奏会 (岡山シンフォニーホール)	27.1.24	250 通	20組 40名	190 千円
		倉敷ダニエル・オストの花と心 一 西洋と日本の架橋一 (名義協賛) (倉敷大原家本邸/有隣荘 (旧別邸) 大原美術館工芸・東洋館中庭)	27.3.1 ~ 4	—	—	名義
		チケットプレゼント 同上		575 通	100名	現物寄贈
		チケットプレゼント トーベ・ヤンソン生誕 100 年記念「ムーミン展」 (岡山県立美術館)	27.3.20 ~ 4.19	779 通	150組 300名	現物寄贈
共通		RSK ラジオ「おかやま元気応援団! 2014」(㈱成通提供) 助成団体活動状況報告 22 団体	26.9.3 ~ 11.19	—	—	—
25 (13)	スポーツ	厚生労働大臣杯争奪第 63 回全日本実業柔道団体対抗大会 (協賛) (岡山県体育館 桃太郎アリーナ)	25.6.15 ~ 16	—	—	100 千円
		第 36 回岡山県道場少年剣道大会 (後援) (倉敷市玉島の森体育館)	25.6.22	—	—	名義
		チケットプレゼント 山陽新聞レディースカップ (東児が丘マリンヒルズ GC)	25.9.21 ~ 22	258 通	145名	現物寄贈
		チケットプレゼント プロバスケットボール試合 (共催) 「高松ファイアローズ対島根スサノオマジック」 (備前市総合運動公園体育館)	25.10.27	43 通	20名	350 千円
		「第 32 回山陽女子ロードレース大会」(協賛) (岡山市内)	25.12.23	—	—	1,050 千円
		成通グループ・(公財)マルセンスポーツ・文化振興財団 PRESENTS 東北楽天ゴールデンイーグルス野球教室 (マスカットスタジアム)	26.3.2	—	96名	—
		チケットプレゼント 東北楽天ゴールデンイーグルス主催プロ野球オープン戦 (マスカットスタジアム)	26.3.4 / 3.5 / 3.7 / 3.8 / 3.9	1,203 通	50名	現物寄贈
		「第 9 回沙美アートフェスタ」(協賛) (倉敷市沙美海岸)	25.5.11	—	—	100 千円
文化		チケットプレゼント 大野雄二 & ルパンティック・ファイブルパンティック・ジャズナイト (岡山シンフォニーホール)	25.5.17	265 通	25組 50名	175 千円
		The Wave Quartet マリimba・リサイタル/マスタークラス (協賛)	25.7.17	—	—	100 千円

# 事業の記録

年度	区分	イベント名	実施日	応募数	決定数	金額	
25 (13)	文化	(公社)岡山県文化連盟・文化講演会「文化のつどい」(共催) 講演「美作国建国1300年～津山洋学・知は海より来る～」白井洋輔氏(元吉備国際大学教授) (天神山文化プラザホール)	25.7.20 / 9.19	—	—	390千円	
		講演「日本から始まった柔道文化」古賀稔彦氏(環太平洋大学教授(柔道家・医学博士)) (天神山文化プラザホール)					
		創立10周年記念「表彰者色紙展/自然と遊ぶ・写真展」(主催) 第1回～第9回までのスポーツ・文化大賞等の揮毫色紙及び信朝寛監事の写真展示 (天神山文化プラザ)	25.8.13～8.18	—	—	883千円	
		書籍プレゼント 「卑弥呼は近江か出雲か吉備か」	～26.2.8	179通	28名	現物寄贈	
		倉魂!高校生コミック・イラストコンクール2013(協賛) (天満屋倉敷店6階)	25.10.6～7	—	—	100千円	
		如月 水墨画展(後援) (さん太ギャラリー)	25.10.1～10	—	—	名義	
		書籍プレゼント みんなで学ぶ「ふるさと美作のあゆみ」	～26.2.8	71通	10名	15千円	
		チケットプレゼント 「レオナルド・フジタとパリ 1913-1931」展 (岡山県立美術館)	26.2.21～4.6	336通	150組300名	現物寄贈	
		共通	RSKラジオ「おかやま元気応援団!2013」(株)成通提供 助成団体活動状況報告 28団体	25.10.28～12.17	—	—	—
		24 (12)	スポーツ	チケットプレゼント 山陽新聞レディースカップ(東児が丘マリンヒルズGC)	24.9.15～16	153通	120枚
第2回航空フェア2012(協賛) フライトシュミレーターによる少年航空教室 (岡山県岡南飛行場)	24.11.11			106	106名	420千円	
成通グループ・剛マルセシススポーツ・文化振興財団PRESENTS 東北楽天ゴールデンイーグルス野球教室 (マスカットスタジアム)	24.11.11			29チーム	200名	—	
「第31回山陽女子ロードレース大会」(協賛) (岡山市内)	24.12.23			—	—	1,050千円	
チケットプレゼント 女子バレーボール V・プレミアリーグ戦 (笠岡体育館・桃太郎アリーナ)	25.2.9・10 3.2・3			532	80名	280千円	
第61回備前市えびす駅伝競走大会(協賛)	25.2.11			—	—	50千円	
成通グループ・剛マルセシススポーツ・文化振興財団PRESENTS 東北楽天ゴールデンイーグルス野球教室 (マスカットスタジアム)	25.3.3			4チーム	95名	—	
24 (12)	文化	「第8回沙美アートフェスタ」(協賛) (倉敷市沙美海岸 展覧会 倉敷市立美術館)	25.5.12	50点	50	100千円	
		チケットプレゼント マルク・シャガール展 -愛をめぐる追想- (岡山県立美術館)	24.7.13～8.26	479通	204名	現物寄附	
		チケットプレゼント 前橋汀子ヴァイオリンリサイタル (岡山シンフォニーホール)	24.10.5	275通	50名	175千円	
		倉魂!高校生コミック・イラストコンクール2012(協賛) (加計美術館)	24.10.6～28	300点	100点	100千円	
		岡山県文化連盟・文化講演会「文化のつどい」(助成) 「福祉と文化」講師 江草安彦氏(旭川荘)演奏/桃太郎少年合唱団 (ルネスホール)	24.10.6 24.11.17	—	—	300千円	
		「本物の心に残る音楽を」講師 守屋剛志(ヴァイオリニスト)演奏/ピアノ ノ中山恵氏 (天神山文化プラザ)					
		マーチング・イン・オカヤマ(協賛) (岡山駅前・さん太広場・表町商店街・石山公園・岡山市総合文化体育館)	24.10.7～8	—	—	40千円	
23 (11)	スポーツ	チケットプレゼント 人形浄瑠璃「文楽」(倉敷芸文館)	25.3.9 昼・夜の部	174通	20名	80千円	
		美作国県建国1300年記念事業(協賛)	25.3.22	—	—	現物寄附	
		「第30回山陽女子ロードレース大会」(協賛) (岡山市内)	23.12.23	—	—	1,050千円	
		成通グループ・剛マルセシススポーツ・文化振興財団PRESENTS 東北楽天ゴールデンイーグルス野球教室 (倉敷マスカット球場)	24.3.4	—	88名	—	
		チケットプレゼント プロ野球オープン戦 (倉敷マスカット球場)	24.3.10 24.3.11	305 581	46 46	— —	
		「第7回沙美アートフェスタ」(協賛) (倉敷市沙美海岸 展覧会 倉敷市立美術館)	23.5.14	—	—	100千円	
		岡山県文化連盟・文化講演会「文化のつどい」(助成) 「伝統文化を学びなおす-和魂ルネサンス」 講師 梶田徹一氏(環太平洋大学長)(ルネスホール)	23.8.22, 8.24	—	—	300千円	
23 (11)	文化	「表現と未来」 講師 坂手洋二氏(劇作家・演出家)(天神山文化プラザホール)					
		マーチング・イン岡山(協賛) (岡山駅前・さん太広場他)	H23.10.9～10	—	—	40千円	
		「川島基&松本和将スーパーピアノデュオリサイタル」 (岡山シンフォニーホール)	23.11.3	2,326	1,700名	2,178千円	
		岡山県民俗芸能大会(協賛) (奈義町文化ホール)	23.11.19～20	—	—	100千円	

年度	区分	イベント名	実施日	応募数	決定数	金額	
22 (10)	スポーツ	「男子第49回女子第40回西日本学生ハンドボール選手権大会」(協賛) (桃太郎アリーナ・岡山総合グラウンド体育館)	22.7.10～14	—	—	20千円	
		マルセン小学生ソフトボール教室の開催 (岡山ドーム)	22.8.5	—	92名	288千円	
		「第29回山陽女子ロードレース」(協賛) (岡山市内)	22.12.23	—	—	1,050千円	
		チケットプレゼント 女子バレーボール V・プレミアリーグ戦 (桃太郎アリーナ)	23.3.13	410	100名	250千円	
	文化	「第6回沙美アートフェスタ」(協賛) (沙美海岸 展覧会 倉敷市立美術館)	22.5.15	—	—	100千円	
		岡山県文化連盟・文化講演会「文化のつどい」(助成) 「音楽と私」ピアニスト 松本 和将氏 「音楽と私」メソソプラノ 伊藤 宏恵氏 「彫刻の見方」彫刻家 蛭田 二郎氏	22.8.25、8.28、9.1	—	—	470千円	
		チケットプレゼント 「川島 基ピアノリサイタル」 (さん太ホール)	22.9.26	—	30名	105千円	
		チケットプレゼント 特別展「モネとジヴェルニーの画家たち」 チケットプレゼント(成通グループ提供)	23.2.25～4.10	527	300名	45千円	
		アンデルセン・ミュージカル「ハンスの冒険」 (倉敷公民館・さん太ホール)	23.3.19・20・22・23	35	40名	—	
		「第28回全国ママさんバスケットボール交歓大会岡山大会」(協賛) (桃太郎アリーナ・岡山市総合文化体育館)	21.8.7～9	—	—	20千円	
スポーツ	「第2回倉敷国際少年野球大会」(協賛) (倉敷マスカット球場他)	21.8.22～23	—	—	100千円		
	「第57回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会」(協賛) (桃太郎スタジアム)	21.9.25～27	—	—	100千円		
	「マルセン少年バレーボール教室」 (山陽ふれあい公園体育館)	21.10.18	—	85名	370千円		
	「第28回山陽女子ロードレース」(協賛) (岡山市内)	21.12.23	—	—	1,050千円		
	21 (09)	スポーツ	「第5回沙美アートフェスタ」(協賛) (沙美海岸 展覧会 倉敷市立美術館)	21.5.16	—	—	100千円
チケットプレゼント 「朝鮮王朝の絵画と日本」 (岡山県立美術館)			21.6.5～7.12	187通	200名	166千円	
プレゼント 絵はかき(写真コンテスト入賞作品) 「スポーツ・文化の振興」論文募集・入賞者表彰式			21.7.25～29 募集 21.9.1～10.31 募集	206通 25点	150名 7点	152千円 254千円	
文化		岡山県文化連盟・文化講演会「文化のつどい」(助成) 「モネと日本-睡蓮かつなく世界」高階秀爾大原美術館長 「古筆の魅力」島谷弘幸東京国立博物館学芸研究部長	21.9.5 / 9.12	—	—	350千円	
		「2009 マーチング・イン・オカヤマ」(協賛)	21.10.11～12	—	—	100千円	
		(株)NHK文化センター 「アンデルセン in ホテルオークラ岡山」(協賛)	22.2.21	—	—	50千円	
		チケットプレゼント 「悠久への回帰 高橋秀展」 (岡山県立美術館)	22.3.5～4.4	178	100名	84千円	
		スポーツ	「第31回岡山県少年剣道練成大会」(協賛) (倉敷市水島緑地福田公園体育館)	20.6.7	—	—	100千円
			「第1回倉敷国際少年野球大会」(協賛) (倉敷マスカット球場他)	20.8.23～24	—	—	100千円
「第27回山陽女子ロードレース大会」(協賛) (岡山市内)	20.12.23		—	—	1,050千円		
「マルセン少年陸上競技教室」開催 講師 山口衛里(天満屋女子陸上部コーチ) (県陸上競技場・補助グラウンド)	21.3.8		—	255名	320千円		
「第24回全国高等学校新体操選抜大会」(協賛) (桃太郎アリーナ)	21.3.26～28		—	—	100千円		
20 (08)	スポーツ	「第25回全国高等学校体操選抜大会」(協賛) (桃太郎アリーナ)	21.3.28～29	—	—	100千円	
		文化	「第4回沙美アートフェスタ」(協賛) (沙美小学校体育館)	20.5.10	—	—	100千円
チケットプレゼント 「おかやま国際音楽祭2008」(成通グループ提供) (岡山城天守閣前広場)	20.10.4		444通	100名	—		
「岡山学びフェスタ2008」「マルセンバルーンアート教室」開催 (岡山県生涯学習センター)	20.11.9		—	220名	74千円		
「おかやま子ども民俗芸能大会」(協賛) (倉敷芸文館)	20.11.8		—	—	100千円		
岡山県文化連盟「文化講演会」(協賛) 講演 熊倉功夫 伊勢崎 淳	20.11.30 / 12.21		—	—	350千円		
「マルセン写真コンテスト及び写真展」開催 (天満屋岡山店地下タウン)	21.2.25～3.2		270点	36点	300千円		
19 (07)	スポーツ		「第30回岡山県少年剣道練成大会」(協賛) (倉敷市水島緑地福田公園体育館)	19.6.9	—	—	100千円
		「第26回山陽女子ロードレース大会」(協賛)	19.12.23	—	—	1,050千円	
		「第56回備前市えびす駅伝競走大会」(協賛)	20.2.11	—	—	100千円	
		「マルセン少年サッカー教室」開催 ～湯郷 Belle の選手を招いて～ (岡山ドーム)	20.3.8	—	207名	430千円	

## 事業の記録

年度	区分	イベント名	実施日	応募数	決定数	金額
19 (07)	文化	「第3回沙美アートフェスト」(協賛) (沙美海岸 展覧会 倉敷市立美術館)	19.5.12	—	—	100千円
		くらしきウィーク 2007 in Kansas City (協賛)	19.7.25 ~ 8.1	—	—	100千円
		岡山県文化連盟 「文化講演会」(協賛) 「書道」「美術」「シンポジウム」	19.9.9・15・23	—	—	350千円
		第19回全国生涯学習フェスティバル 「まなびピア岡山 2007」「生涯学習見本市」へ出展(桃太郎アリーナ) 「受賞者の写真・高橋大輔選手のコスチューム」等展示	19.11.2 ~ 6	県総合グランド入場者 17万2千人	—	480千円
18 (06)	スポーツ	「第25回山陽女子ロードレース大会」(協賛)	18.12.23	—	—	1,050千円
		「第55回備前市えびす駅伝競走大会」(協賛)	19.2.11	—	—	100千円
	文化	「ポスト国体・フラワーロード事業」(協賛)	—	—	—	100千円
		「第2回沙美アートフェスト」(協賛) (沙美小学校体育館 展覧会 倉敷市立美術館)	18.5.13	—	—	100千円
		「川島 基ピアノリサイタル」開催 (岡山県立美術館ホール)	18.11.3	431通	200名	400千円
		コミュニティライブラリーの開設 「晴れの国おかやま国体写真展 あの感動をもう一度!」 表彰者紹介コーナー・映像コーナー設置(岡山会館1階)	18.8.4 ~ 19.2.16	—	—	—
17 (05)	スポーツ	岡山桃太郎アリーナ落成記念 「オリンピックメダリスト体操競技演技会」(協賛)	17.6.5	—	—	210千円
		「第24回山陽女子ロードレース大会」(協賛)	17.12.23	—	—	1,050千円
		「第54回備前市えびす駅伝競走大会」(協賛)	18.2.11	—	—	100千円
	文化	チケットプレゼント 松本和将「ベートーヴェン3大協奏曲のタベ」 (岡山シンフォニーホール)	17.4.30	—	100名	300千円
チケットプレゼント 岡山デジタルミュージアム開館記念「新シルクロード展」 「あそべる!おもちゃ展」(協賛) (岡山デジタルミュージアム)		17.10.21 ~ 12.18	452件	100名	90千円	
16 (04)	スポーツ	「第23回山陽女子ロードレース大会」(協賛)	16.12.23	—	—	1,050千円
	文化	チケットプレゼント 岡山フィルハーモニック管弦楽団第26回定期演奏会 (岡山シンフォニーホール)	17.3.11	710件	100名	360千円

## 令和2年度 収支計算書(損益計算ベース) (令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：円)

科目	令和2年度			令和2年度			増減	備考
	公益目的事業	管理事業	予算額	公益目的事業	管理事業	決算額		
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	10,000	0	10,000	10,000		10,000	0	
定期預金利息	10,000	0	10,000	10,000		10,000	0	
受取寄付金	18,873,500	2,167,000	21,040,500	18,873,500	2,167,000	21,040,500	0	
受取寄付金	18,873,500	2,167,000	21,040,500	18,873,500	2,167,000	21,040,500	0	
雑収益	118	0	118	118	0	118	0	
受取利息	118	0	118	118	0	118	0	
雑収入	0	0	0	0	0	0	0	
経常収益計	18,883,618	2,167,000	21,050,618	18,883,618	2,167,000	21,050,618	0	
(2) 経常費用								
事業費	18,883,618	0	18,883,618	17,283,923	0	17,283,923	1,599,695	
委員等報酬	124,000		124,000	123,744		123,744	256	
給料手当	4,083,000		4,083,000	4,014,000		4,014,000	69,000	
法定福利費	721,000		721,000	660,271		660,271	60,729	
福利厚生費	11,000		11,000	9,890		9,890	1,110	
荷造運賃	151,000		151,000	144,457		144,457	6,543	
賃借料	3,182,000		3,182,000	3,181,369		3,181,369	631	
交際接待費	146,000		146,000	107,340		107,340	38,660	
旅費交通費	231,000		231,000	184,543		184,543	46,457	
通信費	216,000		216,000	215,126		215,126	874	
消耗品費	414,000		414,000	401,443		401,443	12,557	
租税公課	0		0	0		0	0	
修繕費	26,000		26,000	25,047		25,047	953	
助成金	2,051,000		2,051,000	890,340		890,340	1,160,660	
褒賞金	3,700,000		3,700,000	3,700,000		3,700,000	0	
諸謝金 (イベント事業費)	844,500		844,500	773,500		773,500	71,000	
新聞図書費	75,000		75,000	59,790		59,790	15,210	
印刷費	738,000		738,000	679,257		679,257	58,743	
後援費	1,900,000		1,900,000	1,900,000		1,900,000	0	
保険料	0		0	0		0	0	
雑費	270,118		270,118	213,806		213,806	56,312	
管理費		2,167,000	2,167,000		1,648,531	1,648,531	518,469	
役員報酬		454,000	454,000		402,168	402,168	51,832	
顧問報酬		12,000	12,000		0	0	12,000	
退職慰労金		0	0		0	0	0	
給料手当		454,000	454,000		446,000	446,000	8,000	
法定福利費		91,000	91,000		73,364	73,364	17,636	
福利厚生費		2,000	2,000		1,099	1,099	901	
荷造運賃		2,000	2,000		0	0	2,000	
賃借料		368,000	368,000		338,489	338,489	29,511	
諸会費		105,000	105,000		89,300	89,300	15,700	
交際接待費		501,000	501,000		207,874	207,874	293,126	
旅費交通費		25,000	25,000		19,706	19,706	5,294	
通信費		59,000	59,000		35,132	35,132	23,868	
消耗品費		33,000	33,000		12,346	12,346	20,654	
新聞図書費		10,000	10,000		4,080	4,080	5,920	
租税公課		3,000	3,000		1,100	1,100	1,900	
修繕費		13,000	13,000		2,783	2,783	10,217	
諸謝金 (イベント事業費)		0	0		0	0	0	
印刷費		11,000	11,000		0	0	11,000	
雑費		24,000	24,000		15,090	15,090	8,910	
経常費用計	18,883,618	2,167,000	21,050,618	17,283,923	18,932,454	18,932,454	2,118,164	未払額再掲
当期経常増減額	0	0	0	1,599,695	518,469	2,118,164		
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
(2) 経常外費用								
当期経常外増減額								
当期一般正味財産増減額	0	0	0	1,599,695	518,469	2,118,164		
一般正味財産期首残高	△ 17,509	1,791,317	1,773,808	△ 17,509	1,791,317	1,773,808		
一般正味財産期末残高	△ 17,509	1,791,317	1,773,808	1,582,186	2,309,786	3,891,972		
II 指定正味財産の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0		
指定正味財産期首残額	100,000,000	0	100,000,000	100,000,000	0	100,000,000		
指定正味財産期末残額	100,000,000	0	100,000,000	100,000,000	0	100,000,000		
III 正味財産期末残高	99,982,491	1,791,317	101,773,808	101,582,186	2,309,786	103,891,972		

## 貸借対照表 (令和3年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金預金	5,128,899	2,737,774	2,391,125
前払金	0	0	0
貯蔵品	0	0	0
未収入金	61,601	49,740	11,861
仮払金	0	0	0
前払費用	106,110	190,998	△ 84,888
未収消費税	0	0	0
立替金	0	0	0
流動資産合計	5,296,610	2,978,512	2,318,098
2 固定資産			
(1)基本財産			
基本財産	0	0	0
基本財産合計(累計)	100,000,000	100,000,000	0
(2)特定資産			
特定預金	0	0	0
特定資産合計	0	0	0
(3)その他固定資産			
ソフトウェア	0	0	0
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計(累計)	100,000,000	100,000,000	0
資産合計	105,296,610	102,978,512	2,318,098
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金	1,387,564	1,172,218	215,346
預り金	17,074	32,486	△ 15,412
未払消費税等	0	0	0
未払法人税及び住民税	0	0	0
流動負債合計	1,404,638	1,204,704	199,934
2 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	1,404,638	1,204,704	199,934
<b>III 正味財産の部</b>			
1 指定正味財産			
寄付金	0	0	0
指定正味財産合計(累計)	100,000,000	100,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(100,000,000)	(100,000,000)	(0)
2 一般正味財産			
一般正味財産合計	3,891,972	1,773,808	2,118,164
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	103,891,972	101,773,808	2,118,164
負債及び正味財産合計	105,296,610	102,978,512	2,318,098





## 令和3年度 マルセン18号

---

発行日／令和4年3月  
発行所／公益財団法人マルセンスポーツ・文化振興財団  
所在地／〒700-0023 岡山県岡山市北区駅前町1丁目2番4号  
電 話／(086) 800-0077 ファックス／(086) 800-0055  
URL <http://www.marusen-zaidan.or.jp/>

---

(本書の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています)